米国の対露制裁拡大、クレムリンからの回答
（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 16:06）

© Sputnik/ Alexey Kudenko http://goo.gl/LoLkkC

米国の対露制裁リスト拡大は５日にプーチン、オバマ両大統領が会談で取り上げたばかりのデリケートな分野における両国のこれからの相互関係の進展速度とは深刻に食い違う。７日、ロシア大統領府のペスコフ公式報道官はこうした声明を表した。

> 「現時点では細かな点を語ることはできない。再度言うことができるのは唯一、制裁問題で我々が依拠する主要な原則とは相互関係の原則だということだ。新たなリストはもちろんこれから分析されていくが、これは我々の関係拡大を促すものでは絶対にない。」

ペスコフ報道官は、ロシアは制裁拡大に反応を示すかという記者団の問いにこう答えた。「G20 サミットのフィールドで実施された両首脳の会談がこのような制裁拡大の追加的な歩みで縁取られたことは遺憾だと言える。」

http://sptnkne.ws/cfqM

ロシアが類のない滑空爆弾を開発
（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 17:03）

Russian Defense Ministry http://goo.gl/IJ7cNe

ロシアが世界に類のない滑空爆弾を開発。この爆弾をレーダーに探知する事はほぼ不可能。7 日、ＮＰＯ「バザリト」のウラジーミル・ポルハチョフ代表取締役が記者団に対して明らかにした。ポルハチョフ氏は「この爆弾はエンジンを持たない。射程距離は 30 キロ以上。グロナス（ロシアの衛星測位システム）によって標的に達する。年内にすべての国家試験をパスできる事を期待している」と語っている。ポルハチョフ氏によれば新爆弾の名称は「ドレーリ（ドリルの意）」に決定。
twitter.com/ http://goo.gl/jvqqmo

http://sptnkne.ws/cfrc

日本、ロシアからのエネルギーブリッジ実現にむけて法改正に意欲
（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 17:03）

© Sputnik/ Ramil Sitdikov http://goo.gl/C9XjkV

日本はロシアから日本へのエネルギーブリッジ建設プロジェクトの実現に向け、現在、電気エネ

ルギー輸入を禁じている法律に修正を加える構え。ロシアのノヴァク・エネルギー相が明らかにした。

http://sptnkne.ws/cfqQ

シリア合意、最終案を米国がロシアに提示、マスコミ情報

（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 16:59）

© Sputnik/ Ministry of Foreign http://goo.gl/9TR5ge

米国はロシアに対しシリア合意達成のための「最後の提案」を行った。ワシントンポスト紙が報じた。米国の高官の消息筋からの情報によれば、米国は近日中にもロシアからの回答を期待している。情報によれば合意内容はシリア全土における休戦の達成、人道回廊の維持、シリア空軍の飛行停止およびテロリストの拠点に対する露米合同の空爆キャンペーン。ロシア側との合意が図れなかった場合、米国がどういった代替案を有しているかについてはワシントンポスト紙の記事では触れられていない。

http://sptnkne.ws/cfsy

トランプ氏、ロシアとの関係を「すごく、ものすごく」良くすると断言

（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 20:49）

© REUTERS/ Carlo Allegri http://goo.gl/ibtifR

次期米大統領候補のトランプ氏は「プーチン氏、ロシアとはすごく、ものすごく良い関係になると私は見込んでいる。」トランプ氏はＮＢＣニュースに出演したなかでこう語った。トランプ氏はさらにロシアのプーチン大統領について、米国のオバマ氏よりずっと素晴らしいリーダーだという見解を表した。

http://sptnkne.ws/cfsG

「クルドのシンドラー」、ダーイシュ（IS）の奴隷救出について語る

（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 18:00）

© Flickr/ Cristian Iohan Ştefănescu http://goo.gl/HiIhvN

ヤジディ教徒はダーイシュ（IS）の最大の犠牲であるといっても過言ではない。７月にはヤジディ教徒に対するダーイシュのジェノサイドが国連にも認められた。ロシアのインターネットサイト

「Lenta.ru」がヤジディ教徒救出に当初から当たっていた人物に取材を行った。

その名はオスマン・デナイ。432 人を奴隷から救った。「ヤジディ教徒のシンドラー」と呼ぶのがふさわしい。氏によれば、ダーイシュが主に奴隷に使うのはヤジディ教徒の女と子供だ。ダーイシュ司令官らは何度かにわたって互いに奴隷の転売を行った。女には名前のかわりに番号がつけられ、取引所で人間でなく物のように売買された。

氏のチームはつい最近も 14 歳の少女を救出。ダーイシュは彼女を何週間にもわたって暴行した。不信心の少女と二か月ほど寝れば、その血は清められ、彼女は信仰を受け入れられるようになる、というのが彼らの考えだ。

ダーイシュの制圧下にある都市に入り込み、さらには生還することは困難だ。しかし、捕虜救出においてそれより遥かに困難なのは、捕虜の心が折れ、すでに解放を望むことをやめてしまうことだという。ダーイシュではテレビは禁止され、できるのはコーランを読み、イスラムについて話し、祈ることのみ。捕虜にとり、現実世界は存在しなくなってしまう。テロリストらは国のほとんどはダーイシュの制圧下に入ったと捕虜に吹き込む。ある救出された女性は、ダーイシュはすでにイタリアまで制圧してしまった、と思っていたという。

デナイ氏はチームのメンバーに給料を払ってはいない。すべては善意でなされている。しかし、活動は非常にリスクが高い。２年間で 17 人が死んでいる。政府も彼らを助けてくれない。お金も、武器も、何も与えてはくれない。

インタビューの終わりにデナイ氏は次のように述べた。

> 「ロシアが地域、我々のためにしたことを決して忘れない、と言いたい。あなたがたはダーイシュを、他の国とは違い、一番必要な場所で叩いている。この組織に終わりをもたらすものが誰かいるとしたら、それはロシアだ。あなたがたは自分自身とか私たちのためだけでなく、人類全体のために戦っているのだ。」

http://sptnkne.ws/cfte

安倍首相、北朝鮮に核開発を停止させる方法を示す

（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 20:32）

© AP Photo/ Bullit Marquez http://goo.gl/R9evLd

安倍首相は、北朝鮮に核開発を停止させる唯一の方法は国際社会の圧力を高めることだ、と述べた。ラオスで開催中のＡＳＥＡＮサミットで首相が記者らに語った。

「（この問題を解決する）唯一の方法は国際社会の圧力を高めることだ。国連安保理決議に沿って

平壌に課せられた経済制裁が厳守されることも同じく重要だ」。共同通信が伝えた。

北朝鮮は５日、黄海北道（ファンヘプクト）黄州（ファンジュ）付近から日本海へ弾道ミサイル「ノドン」３発を発射。ミサイルは1,000㎞飛翔し日本の排他的経済水域内に落ちた。

http://sptnkne.ws/cfug

米民主党のネットワークに侵入したハッカー　ロシアとのつながりを否定

（スプートニク 2016年09月08日 19:15)

© Fotolia/ Brian Jackson http://goo.gl/0f5lBf

米民主党全国委員会のネットワークに侵入したとする声明を出したハッカー「Guccifer 2.0（グーシファー2.0)」は、「Guccifer 2.0」がロシア政府のために活動しているという専門からの主張を否定した。ウォール･ストリート･ジャーナルが報じた。

ハッカーは、「私は専門家たちの複数の報告書を調べた。そこでは私のプロキシサーバが何らかの形でロシアとつながりがあり、ロシア語版と英語版もあると述べられている。これは彼らの人を説き伏せようとする証拠だ」と発表し、このような非難は「ナンセンスだ」と指摘した。

またハッカーは、自分は１人で活動しており、その主な目的は真実をつきとめることだと発表した。 先に、米国の裁判所が、ハッカー「Guccifer」に４年以上の懲役刑を言い渡した。

http://sptnkne.ws/cfu6

欧州、米国は９・１１以降の世界を安全にはしていない

（スプートニク 2016年09月08日 19:46

© AFP 2016/ Stan Honda http://goo.gl/vDbqeP

「スプートニク・オピニオン」の世論調査で「米国が 9.11 以降採ったテロ対策によって世界の安全度は高まったか？」という設問に独（74％）、仏（65％）、伊（63％）の国民の大半が「高まっていない」と回答した。

2001年９月11日に起きた米国同時多発テロ事件後､米国は国内外の安全強化を狙った一連の措置を採択。この一環で採択された米国愛国者法では連邦捜査局（ＦＢＩ）が米国内外で市民、企業のデータ収集を行なう権利が拡大された。テロの脅威を少なくする目的を掲げてアフガニスタン、イラクへの軍事侵攻も行なわれた。

同じ設問に対し米国民は独仏伊国民とは逆に自国の行動にはあまり懐疑的な姿勢を示さず、世界の安全度は高まったと考えていることがわかった。米国はテロ対策に成功していると答えたのが54%、反対にテロ対策はうまく進められていないと考える人は39%、のこりの７%が分からないと答えている。

世論調査を実施したのは仏で最も調査歴の長いIFop。調査にはあわせて4,015人が参加した。

プロジェクト「スプートニク・オピニオン」について　http://goo.gl/ja8juw

国際的な世論調査プロジェクト。2015年１月からスタート。パートナーは英国の調査会社「ポプラ」社。「スプートニク・オピニオン」の枠内で、欧米各国で最もアクチュアルな社会、政治問題について定期的な世論調査が実施されている。

http://sptnkne.ws/cfuR

スノーデン氏　2013年に香港の難民の中に隠れて生活していた

（スプートニク　2016年09月08日　20:19）

© AFP 2016/ Glen Capman　http://goo.gl/ck7JKW

米情報機関の元職員エドワード・スノーデン氏は、2013年に情報機関のデータを暴露した後、香港で難民の中に隠れて生活することを余儀なくされた。デイリー・メールが報じた。スノーデン氏が難民家族の中に隠れて暮らしていたという情報を、当時のスノーデン氏の弁護士の１人、ロバート・ティボ氏と、フィリピンからの亡命希望者の女性１人が確認した。

フィリピン女性によると、スノーデン氏は当時「おびえて、とても不安がっていた」という。またスノーデン氏は後に、潜伏を助けた難民全員に1,000ドルを送金したという。前に伝えられたところによると、スノーデン氏は、20万ドル稼いだ。

http://sptnkne.ws/cfvD

チェコで原発停止

（スプートニク　2016年09月08日　20:20）

© 写真: Japo　http://goo.gl/A2yBb3

チェコのテメリン原子力発電所の２号機が技術的問題で停止した。８日、テメリン原発の広報担当者マレク・スヴィタク氏が伝えた。

スヴィタク氏によると、「現在タービンの冷却が行なわれており、これは週末まで続く」、その後、明らかになった不具合が修正される。２号機は約２週間にわたって運転を停止する見込みだという。

２号機は燃料交換や保守点検のために停止していたが、９月７日、95 日ぶりに稼動を再会した。しかし１日未満の運転で再び停止となった。

１号機は８月 26 日から停止している。そのためテメリン原発は約２週間、水曜日の出力 50%での数時間の稼動を除いて発電していない。

スヴィタク氏によると、チェコの消費者たちは一時的に他のソースから電力を受け取っている。

先に伝えられたところによると、鹿児島県の知事は川内原発の稼動を一時停止するよう運営側の九州電力に申し入れる方針を固めた。

http://sptnkne.ws/cfxN

パラ開幕式にロシア国旗を掲げた選手をベラルーシ外務省が「男らしい行為」

（スプートニク　2016 年 09 月 08 日　21:15）

© Sputnik/ Ilya Pitalev　http://goo.gl/pYOo4S

リオデジャネイロのパラリンピック開幕式でベラルーシ代表団がロシア国旗を掲げて入場したことについて、ベラルーシ・パラリンピック委員会のオレグ・シェペリ委員長はこの行為はロシア人スポーツ選手に対する連帯の意を示したものと説明した。

「ベラルーシ代表団のこの行為はロシアのパラリンピック選手らに対する連帯の意だ。ロシアのパラリンピック選手らはアンチドーピング規則違反も資格不十分も確認されぬまま、リオでの競技からはずされたからだ。」シェペリ委員長はこう語っている。

ベラルーシ外務省もロシア国旗がパラリンピックの入場行進に掲げられたことに対して、次のようなコメントを発表した。

「この状況について国際法の視点からコメントを出す用意にはない。だがこれは真剣な行為だ。我々のスポーツマンは同志として男らしく振舞ったのだ。」ベラルーシ外務省ドミトリー・ミロンチク公式報道官はこうした声明を表した。

ロシア外務省のマリヤ・ザハロヴァ公式報道官もロシアを支援したベラルーシのパラリンピック選手らに対し、謝意を表している。

「今日、私たちにはヒーローが出現した。この方はロシアのパラリンピック代表団の名誉のためにリオにロシア国旗を掲げ、卑怯で非人間的な方法で全く根拠のないままにパラリンピックへの出場を断たれた人たちのために連帯の意を示してくれた。」ザハロヴァ報道官はモスクワでのブリーフィングでこう語った。

http://sptnkne.ws/cfzc

選挙戦：政治階級の当惑が神話的な「プーチン・プラン」を生み出した

（スプートニク 2016 年 09 月 08 日 22:33 タチヤナ・フロニ）

© Sputnik/ Vladimir Rodionov http://goo.gl/gLdLmN

米メディアがまたしても米国諜報機関によるロシアの陰謀に対する捜査について報じた。ロシアの「秘密計画」は大統領選挙に対する有権者の信頼を下げるためのものという。ワシントンポストが諜報機関および議会の情報として伝えた。

しかしこの匿名の米国諜報員は、ロシアが米国の選挙戦に介入していることの反証不能な証明はない、という事実を確認している。ゆえにワシントンポストは、米国の選挙を破綻させることを目論む「ロシア・オペレーション」については明言を避け、記述は霧に包まれている。

既に米国の役人らはロシアのハッカーらが民主党の全国委員会電子メールアドレスにアクセスしたとして非難を行っている。しかし政権は公式にロシアをハッカー攻撃で避難することを控えている。なぜか。ロシアの加担に関する証明がないからだ。それでも両党とも定期的に怒りをこめてオバマ大統領に「ロシアに回答を迫るよう」訴えている。

この根拠なき対ロ非難はロシアの痕跡を至る所に探そうとするワシントンの性癖を思わせる。ロシアが執拗に世界における米国の覇権を失墜させようとしているという理由が警戒の理由となっている。恐怖症あるところ陰謀あり、それが米国の読者らに与えられる唯一の非難の説明なのだ。スプートニクはワシントンポスト記事の印象を「グローバル政治の中のロシア」編集長フョードル・ルキヤノフ氏に尋ねた。

> 「記事を読んだが、たしかに非常に変に感じた。それまでも米国のサーバーへのハッキング非難はあった。しかし専門家はそれを判断するのに窮している。具体的証拠がないからだ。しかしそこにはせめても不法アクセスを疑わせる形跡はあった。このワシントンポストの記事では全く何一つわからない。何について語られているのかすら不明だ。全く不明瞭な、米国民主主義と米国政治の不首尾に対する不信を米国市民に広めようとするロシアの大規模計画についての言葉があるのみだ。しかしそれが現実にどうできることなのか記事は全く記していない。ゆえに記事全体が非常に不可解な一連の陰謀論からなっているという印象をうむ。ふつうこういうことは自分に自信がないために起こることだ。おそらくロシアでもこの感じは馴染みのものだ。しかしどうやら同じことが米国でも起こるようだ。」

今回の大統領選挙が膨大なスキャンダルで際立っているのも驚くべきことではない。エスタブリッシュメント、米国の政治階級、社会全体で、米国には今強い不一致があるという感じがはじめて感じられる、とルキヤノフ氏。

> 「不一致は非常に大きく、また大きくなり続けている。米国でもそれは誰もが感じ、見るところだ。両党の予備選でそれは示された。この傾向は政治階級にあまりに強い混乱と当惑を与えており、これから自分がどうすべきか分からなくなっている。ロシアに対する無根拠な各種の非難も大統領選挙における支持率低下や失敗も現状における米国の政治階級の当惑感へのリアクションであるということも私は排除しない。米国にこのようなことはかつてなかった。少なくとも相当久しくなかった。ベトナムキャンペーン前後には困難な時期もあった。しかし米国が脆弱であり得るような政治的状況は私の記憶にはない。米国の政治文化全体がちょうど正反対なのだ。そこでは常に米国の絶対的パワーと全てに打ち勝つ可能性が強調されていた。その意味で今の大統領選挙は過去のものと異なる。それはいま米国社会で起こっている深刻な変動と関係しているだろう。」

クリントン氏のアドレスが不正アクセスされたとき、せめてもの正当化および有権者の注意をそらすために、同氏はロシアカードを切った。氏が今後ライバルを何で攻撃するか、我々はワシントンポストの次号で知ることができるかもしれない。

ところでロシア大統領は先日ブルームバーグのインタビューで、ロシアは米国のいかなる政権とも関係を改善し建設的協力を行う用意が常にある、と述べた。

http://goo.gl/Urj9B4

ペンタゴン、クリミア沿岸に１日で４機目の偵察機を送る

（スプートニク 2016年09月08日 23:16）

© Flickr/ Paul Grayson http://goo.gl/w0xfxY

１日ですでに４度目の米偵察機が８日、クリミア沿岸に接近した。軍用機の動きを追跡する西側諸国のサイトのデータが証拠だ。公開情報によると、今回の米空軍の戦略偵察機は、防空システムのレーダー検出、収集用の RC-135 だという。集められたデータは米空軍の、敵のレーダー基地早期発見警戒システムの新型、改良型開発、レーダー妨害方法の開発、そしてレーダー基地殲滅用対レーダーミサイル開発に用いられる。８日、先ほども３機の米軍偵察機が黒海にあるロシアの国境に接近した。先に伝えられたところによると、米国防総省は、ロシア機が黒海上空で米国の偵察機の行く手を阻んだと主張していた。

http://sptnkne.ws/cfGP

シリア・アレッポにイラクからの大規模援軍
（スプートニク 2016年09月09日 04:07）

© Sputnik/ Mikhail Alaeddin http://goo.gl/CVdBsD

政府軍側としてシリアで戦っているイラクのシーア派民兵の司令官は、新鮮な勢力をアレッポの南部に投入すると発表した。

シリアで活動しているイラク、シーア派集団「ハラカット・アル・ヌジャバ」の代表ハシム・アル・ムーサヴィー氏によると、以前敵から奪った基地の強化のためアレッポ南部に1,000人以上の民兵を展開したという。ロイターが報じた。

イラクからの援軍の到着は、シリアとイラクでの紛争がどれほど中東地域の国境を「洗い流」し、地域を分派同士の大規模戦争に陥れたかを示していると、ロイターは指摘している。

先に伝えられたところによると、ロシア軍は日本の同僚たちにシリアのアレッポでの人道作戦に参加するよう呼びかけた。

http://sptnkne.ws/cf5N

サンフランシスコ講和条約は日本を第二次世界大戦から引き出すと同時に冷戦に引き込んだ
（スプートニク 2016年09月09日 04:30 エフゲーニヤ・モイセーエワ）

© Wikipedia/ Public Domain http://goo.gl/GG71UA

65年前の1951年9月8日、サンフランシスコ講和条約が結ばれ、日本と48ヵ国が戦争状態を停止した。その中にソ連の名はなかった。講和条約で日本政府は公式に南サハリンとクリル諸島を放棄した。しかしその後一連の日本の政治家らが、ソ連が条約に調印しなかったこと、条約に放棄したのち誰のものになるかが示されていなかったことを理由に、これら領域の帰属の問題は最終的に解決されていないと言い出した。

サンフランシスコ講和条約調印日にあわせスプートニクは読者らにより詳しく条約調印の状況について紹介したい。記者エヴゲーニア・モイセーエワは著名なロシアの歴史家・東洋学者のアナトーリー・コーシキン氏に話を聞いた。 コーシキン氏は次のように述べた―

> 「サンフランシスコ講和条約では日本が第二次世界大戦の機関におけるあらゆる決定・条約を認めるとされており、したがって、ヤルタ合意も認めるということになる。クリル諸島の「不法な併合」は不条理だ。カイロおよびポツダム宣言とその後のサンフランシスコ講和条約で侵略国の主権は懲罰措置として制限されることもあるという国際法の原則が確認されている。それを自覚すればこそ、東京裁判における被告人弁護士らはしめくくりのスピーチでこう言った

のだ。日本が戦争に負けたとすれば、全国民がその帰結を体験せねばならない。国民はその義務に応じて賠償を払い、損害を補填し、または自国領土を奪われねばならない。サンフランシスコ講和条約で日本を代表した吉田茂首相はやはり演説で、ハボマイとシコタンという二島に対する要求しか述べなかった。

クリル諸島にどの領域を含めるかという論争は日本議会におけるサンフランシスコ講和条約批准の際に出た。日本政府の名で議員らに説明を行ったのは西村熊雄・外務省条約局長。1951年10月6日、氏は衆議院で次のように述べた。「日本はサンフランシスコ講和条約においてこれら領域に対する主権を放棄したので、この問題は解決済みだ」。こうしてサンフランシスコ講和条約の批准において日本議会は日本がクリル岩礁の4島全部を放棄したという事実を認めたのだ。

サンフランシスコ講和条約の文章は英国の参加のもと米国国務省が作成された。文章に対するソ連代表団の提案は無視された。よってクリル諸島は充分意識された上で列挙されなかったと思う。また日本がこれら領土を放棄して誰のものになるかも故意に記されなかった。サンフランシスコ講和条約の批准に際しては、1952年3月20日、米国上院議員は公然とこう言った。「条約に示された条件は日本が1941年12月7日時点で所有していた領土に対するソ連の権利や要求を何ら認めることを意味するものではない」。こうして米国上院はポツダムおよびヤルタ会議の結果を「帳消し」にしたのだ。

その理由はつい最近まで敵国だった日本の利益を気遣ってのことではない。日本に領土を「返還」し、朝鮮戦争において日本を米国の必要に利用し、あるいは、極東でその他の冒険をするという意図のもとのことだったのだ。サンフランシスコ講和条約の調印の結果、近隣諸国、特にソ連と中国が、日本と戦争状態に残された。それはアジア太平洋地域の国際情勢に響かないではいなかった。ソ連のような影響力ある大国と正常な関係を結べなかったために、相互利益的貿易に障害ができ、日本が米国に厳しく結び付けられ、日本の外交上の自立性は大幅に制限され、国連加盟が大幅に難しくなることになった。」

サンフランシスコ講和条約は日本の第二次世界大戦参加を終わらせたが、同時に冷戦という新たな世界大戦に引き込んだと言える。 なお記事の中で述べられている見解は、必ずしも編集部の立場とは一致していません。

http://sptnkne.ws/cfAU

ロシアとＯＰＥＣが原油増産凍結を「解凍」する

（スプートニク 2016年09月09日 06:47）

© 写真: Gazprom http://goo.gl/5g1CU0

ドーハで会合決裂から半年後、ロシアは原油価格安定化のため再びサウジアラビアと話をつけよ

うと試みている。前回の経験から原油増産凍結や、他の協調活動の実現性に疑いを抱いてしまうが、両者とも予算を埋めるのに問題を抱えているためチャンスはある。

ロシアとサウジアラビアはG20 サミットで価格安定化のため原油増産凍結についての話し合いを再び始めた。アレクサンドル・ノバク連邦エネルギー相とサウジアラビアのファリハ・エネルギー産業鉱物資源相は、主要原油生産国の努力の調整の必要性を唱える共同声明を行った。ノヴァク・エネルギー相によると、具体的な数字は９月アルジェリアで開催されるエネルギーフォーラムと、11 月のＯＰＥＣ会議で話し合われるという。

ノバク大臣は次のように述べた。「これは歴史的な瞬間だとみている」。原油増産凍結の話し合い再開はアラブ首長国連邦やクウェートを含む他のＯＰＥＣ諸国も支持している。共同宣言の後、北海ブレント原油の価格は３％上がったが、取引終了時には 1.3%の伸びにとどまり、１バレル＝47 ドルだった。

http://sptnkne.ws/cfGU

米国はトルコやロシアと異なり、シリアで自らの国益を追っている

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 07:05）

© REUTERS/ Omar Sanadiki http://goo.gl/pL2DIW

外交と「チェスの戦略」は、現在シリアの情勢を決める鍵となる要因だ。そして米国と異なり、トルコとロシアはこれをとても良く理解している。トルコの政治学者で国際関係分野の専門家、イスタンブール大学のイエディテペ・メスト・ハック・チャーシン教授がスプートニクのインタビューに、次のような意見を述べた。

> 「シリアでの軍事活動の劇場では現在、外交とチェスの戦略が決定的な役割を果たしている。ロシアはこの地域でイラクとシリアの領土の一体性（領土保全）を支持している。杭州G20 の場でトルコのエルドアン大統領は、シリアでのトルコの作戦『ユーフラテスの盾』がシリアの領土の一体性の侵害ではないと強調して、ロシアと似た立場からの演説を行った。」

オバマ大統領はG20 サミットの場で、米国とロシアには共通の基盤があるが、シリア紛争解決問題において深刻な意見の相違もあると述べた。

チャーシン教授は次のように述べた。

> 「シリア方向での情勢を決定付ける米国、サウジアラビア、イラン、トルコという５ヵ国の中でロシアはもちろん主導的な位置を占めている。」

しかし、現在の情勢はプレーヤーらの相互不信により複雑になっているという。

「米国は、シリアにいるクルド人勢力を利用して、自らの地政学的利益に答えるであろうシリアをつくることを望んでいる。」

このように、できるだけ早く行わなければならない重要なことは、国際法の規範に則った停戦を保証することだ。地域の全ての大型プレーヤーはこれを認識しなければいけない。

http://sptnkne.ws/cfHb

西側による制裁がロシアのエネルギー諸計画を邪魔しているとき助けに来る日本

（スプートニク 2016年09月09日 08:00）

© Sputnik/ Aleksey Druschinin http://goo.gl/g6F5gZ

将来性のあるガス田開発分野におけるロシアの新たな海外パートナーとしての日本を、ビジネス誌「Forbes」が報じた。

米国と欧州が2014年のクリミア危機の時点からロシアに発動した制裁の影響の犠牲になりかけていた１つとして、エネルギー分野でのロシアの北極圏のプロジェクトがある。それは、ロシアのヤマル半島に建設が予定されている、総額270億ドルに上る液化天然ガス生産の大規模工場のことだ。制裁のため、計画の実現化は崩壊の危機に瀕していた。しかし先週末、地平線上に助けが現れた。つまり、日本の国際協力銀行（ＪＢＩＣ）がヤマルでの計画に４億ドル規模の融資を提供すると声明したのだ。

ＪＢＩＣの前田匡史代表取締役副総裁は、同銀行はすでに計画の契約をほぼ完了しており、ロシアの最大手独立系天然ガス生産・販売会社「ノヴァテク」と戦略的パートナーシップの意図の覚書に署名することを計画していると述べた。日本は世界最大級のＬＮＧ輸入国で、同時に世界のＬＮＧの３分の２は、アジア太平洋地域で消費されている。

前田代表取締役副総裁によると、日本側の「ヤマルＬＮＧ」計画参加をめぐる取引が完了した後、ＪＢＩＣは「北極ＬＮＧ」計画への投資問題を検討するという。前田代表取締役副総裁は次のように指摘した。

「我われは実質的に『ヤマルＬＮＧ』契約に関しては終えた。この後、次の計画『北極ＬＮＧ』調査に移行する」。

前に伝えられたところによると、ロシアと日本はウラジオストクで開かれた第２回東方経済フォーラムで総額130億ドル超に相当する約20件の協定に署名した。

http://sptnkne.ws/cfHj

ＩＰＣ、パラ開幕式でロシア旗掲げたベラルーシ人の大会参加資格剥奪
（スプートニク 2016年09月09日 08:53）

© Sputnik/ Maksim Bogodvid http://goo.gl/RBnD9w

国際パラリンピック委員会（ＩＰＣ）がベラルーシ選手団責任者であり共和国オリンピック陸上養成センター長のアンドレイ・フォモチュキン氏の大会参加資格を剥奪した。ＩＰＣのクレイグ・スペンス広報部長がツイッターに書き込んだ。

フォモチュキン氏はリオパラリンピックの開幕式で我われロシアの国旗を掲げた。氏はロシア旗を掲げ会場を約４分の１周し、その後係員が没収した。ベラルーシ・パラリンピック委員会のオレグ・シェペリ委員長は、試合出場を許されなかったロシアパラリンピック選手との連帯の印にベラルーシはロシア国旗を持ち込んだと述べた。

http://sptnkne.ws/cfHn

モスクワの空港で金のネックレス約３キロを持った日本人が拘束される
（スプートニク 2016年09月09日 09:39）

© Flickr/ Adam http://goo.gl/zf5qVT

ロシア連邦税関局の職員は、モスクワのシェレメチヴォ空港で、金のネックレス約３キロを運ぼうとしていた日本人を拘束した。モスクワのニュースを伝える通信社「モスクワ」が報じた。伝えられたところによると、「シェレメチヴォ空港の税関職員が、モスクワ―東京行きの旅客機の税関管理の際に、ユーラシア関税同盟の税関国境経由で品位999の金のネックレス約３キロを不法に運ぼうとしていた日本人を引き止めた」という。日本人は、個人使用のためにネックレスを運ぼうとしたと述べたという。税関職員は商品鑑定に出した。

先に伝えられたところによると、日本の警察は中国から154キロの麻薬を密輸したとして台湾からの男を３人を逮捕した。

http://sptnkne.ws/cfHq

ロシア政府、シリアに関する米国の「最後の提案」にコメント
（スプートニク 2016年09月09日 10:17）

© Sputnik/ Host photo agency/Vladimir Astapkovich http://goo.gl/qKDg1q

露米はいまだシリアについての合意文書を審議していると、スプートニクがロシアのドミトリ

ー・ペスコフ大統領報道官の情報を元に報じた。

米ワシントンポストが報じたところ、米国はロシアにシリア合意達成についての「最後の提案」をしたという。米国は近日中にもロシアからの返答を期待している。

ペスコフ大統領報道官によると、報道は実際と完全には対応していない。実際には、シリアについてのテーマは中国杭州での会談で両首脳によって非常に詳細に話し合われたという。

しかし、ペスコフ大統領報道官によると、一連の合意を得ていない問題のため文書はまだ「完了していない」という。

ペスコフ大統領報道官は次のように述べた。「もちろん、これは全て妥協の形式でしか話し合われない。そしてまさにこの妥協を達成するために作業が続けられている。なぜならいくつかのわずかに残った問題においてこの妥協が達成されていないのだ」。

http://sptnkne.ws/cfHw

「ダーイシュ」の戦闘員　現金を受け取るために未成年者と結婚

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 11:52）

© AP Photo/ Raqqa Media Center of the Islamic State group, File http://goo.gl/smcBFd

これらの文書は、最近「ダーイシュ」から解放されたアル・カリディアで発見された。いわゆる結婚証明書には、妻たちの他に彼らと戦闘員との間に生まれた子供の情報が加えられている。全ての結婚契約は 2015 年に結ばれた。なおモラルを欠いたイデオロギー的な原則だけでなく、金銭的なメリットも戦闘員らが未成年者と結婚する理由となっていることが明らかとなった。

「ダーイシュ」の結婚契約
© Sputnik/ http://goo.gl/1f8I4S

文書には、このような結婚に対して首領が戦闘員に支払う金額も記されていた。テロリストは妻に対して４万 5,000 イラク・ディナール（約 3,900 円）、そして妻が産んだ子供１人につき１万 5,000 イラク・ディナール（約 1,200 円）を受け取っていた。戦闘員らは、誰が一番たくさん妻を娶ってたくさん現金を受け取るかという競争もした。しかし「ダーイシュ」の財政難や軍事的損失によりこのような活動はすぐに中止になったという。先に、ダーイシュから逃げ出した元性奴隷の女性が拷問の恐怖を語った。

http://sptnkne.ws/cgkV

ダーイシュ（ＩＳ）壊滅後に勃発しうる 10 の戦争

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 18:03）

© REUTERS/ Bassam Khabieh http://goo.gl/D09ho5

国際テロ組織「ダーイシュ（ＩＳ、イスラム国）」はシリア、イラクで急速な勢いで版図を失っている。ところがワシントンポスト紙のリーズ・スライ中近東特派員は、ダーイシュの壊滅後にはまた別の紛争が勃発する恐れがあると警告している。

スライ特派員が列挙する勃発する危険性の高い戦争は以下の 10 通り。

第１のパターン、シリアのクルド人 vs. シリアのアラブ人の戦争。スライ氏はこの戦いはすでに開始されていると見ている。クルド人は米国の支援を得てシリア北東部を掌握し、アラブ人の居住する領域を占拠し始めた。これを受け、アラブ人武装組織はクルド人への反撃を余儀なくされている。

第２のパターン、トルコ vs. シリアのクルド人の戦争。トルコはシリア北東部に出現したクルド自治政府の存在を危ぶんでいる。

第３のパターン、シリア政府 vs. クルド人。シリア政府とクルド人は連合を組んでいたものの、自治政府の誕生で双方の関係は悪化。

第４のパターン、米国 vs. シリア。スライ氏はこのパターンが起こる危険性は少ないと考えている。なぜならばそうした事態が未だに起きていないということは、つまり双方ともが事態の回避を望んでいる証拠だというのだ。とはいえラッカ奪還の戦いで双方の軍部が衝突する可能性も 100％ないとは言えない。

第５のパターン、トルコＶＳシリア。これも起こる確率は低いが、トルコの反ダーイシュキャンペーンがアレッポ付近で成功した場合は危ない。

第６のパターン、イラクのクルド人が加わって起こる戦争で３パターンある。イラクのクルド人ＶＳイラク政府。

第７のパターンはイラクのクルド人ＶＳシーア派。

第８のパターンとして 1990 年代イラクのクルディスタンで起こった内戦の繰り返しが予想される。

第９のパターンはアラブのスンニー派ＶＳシーア派またはスンニー派ＶＳクルドの戦い。反ダーイシュの戦いのなかでクルドとシーア派の部隊がアラブのスンニー派の居住する領域を掌握した。ワシントンポスト紙はクルド人とシーア派がスンニー派を粛清する場面があったことを指摘している。これが新たな暴動を招く恐れがある。

第 10 のパターンはダーイシュの残党 vs.彼らが自分たちの敵と見なす者との戦い。

どのパターンが現実のものになってもそれはカオスへと導き、テロリストの残党はこの地域で再び立場を強化することになる。

http://sptnkne.ws/cfJs

人工地震：北朝鮮、過去最大規模の核実験実施 Kim Hong-Ji

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 19:48)

© AP Photo/ Lee Jin-man 1/2 http://goo.gl/oxKJ7t

北朝鮮北東部で日本時間の９日午前９時半ごろ、マグニチュード（M）5.3 の地震が観測された。日本と韓国の両政府は人工地震が発生したと発表。菅義偉官房長官は「北朝鮮が核実験をしたと判断した」と述べた。共同通信が伝えた。韓国軍によると、爆発規模は 10 キロトン程度で、これまでで最大規模という。今年、１月の核実験は６キロトンだったと伝えられた。

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、核実験実施を確認した、聯合通信の報道によれば、核実験成功の情報は、北朝鮮の中央テレビによって伝えられた。また特別放送の中でも、国の核プログラムを一層発展させてゆく方針が確認されている。 韓国、日本そして米国は、北朝鮮の核実験実施後、国連安全保障理事会を開くよう、国連に共同で提案した。

聯合通信によれば、北朝鮮に関する緊急会議の実施は、ニューヨーク時間で９日午後になるとのことだ。共同通信は、金曜日に行われた記者会見での、稲田防衛相の発言を引用し、次のように伝えた―

> 「「断定的には言えないが、北朝鮮は核兵器開発について技術的な成熟が認められる。過去４回の核実験を通じた技術的成熟などを踏まえれば、北朝鮮が核兵器の小型化、弾頭化に至っている可能性も否定できない」。

また稲田防衛相は、今回の北朝鮮の実験について「気象庁が発表しているマグニチュード 5.3 という規模から考えれば、今回、水爆実験を行ったとは考えにくいのではないか」としながらも、日本と他のアジア諸国の安全に対し、言うまでもなく脅威を与えていると強調した。

先に伝えられたところによると、日本は、北朝鮮のミサイル発射を知らせる新システムの運用を開始した。

http://sptnkne.ws/cfJ9

北朝鮮「自分達は弾道ミサイルに核弾頭を搭載する能力がある」と発表
（スプートニク 2016年09月09日 21:26）

© REUTERS/ Kim Hong-Ji http://goo.gl/74EJ9z

朝鮮中央通信が公表した朝鮮核開発研究所の発表の中では「自分達は弾道ミサイルに核弾頭を搭載する能力がある」と述べられている。研究所のデータによれば、核実験の過程で、専門家達は「核爆弾のポテンシャルとパワーを評価し、戦略弾道ミサイルに搭載可能な標準化された核弾頭の作業性能を確認できた」とのことだ。

http://sptnkne.ws/cfKH

オバマ大統領は核実験を行なった北朝鮮に深刻な影響を警告
（スプートニク 2016年09月09日 20:48）

© AFP 2016/ Saul Loeb http://goo.gl/zpi6t3

オバマ米大統領は朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）側からのいかなる煽動も「深刻な結果」を引きこすことになるとの声明を表した。ＡＦＰ通信が報じた。「（オバマ）大統領はこれからの数日間、連合国、パートナー国らと協議を続け、北朝鮮の煽動的行為が深刻な結果を招くことになるかどうかを明らかにする。」ホワイトハウスのアーネスト報道官の声明をＡＦＰ通信が引用して報じた。

http://sptnkne.ws/cfKu

ＩＡＥＡ、北朝鮮に国連決議の遵守を要求
（スプートニク 2016年09月09日 20:51）

© AP Photo/ Ronald Zak http://goo.gl/Bfde6W

国際原子力機関（ＩＡＥＡ）の天野事務局長は朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）に対し、北朝鮮に核実験を禁じた国連安保理決議を遵守するよう呼びかけた。ＩＡＥＡの声明には「ＩＡＥＡは朝鮮民主主義人民共和国の核問題を引き続き注視している。関係諸国間での合意が達成され次第、北朝鮮における我々の活動を再開することで我々は引き続き北朝鮮の核を平和的に解体するために尽力を行なう用意がある」と書かれている。

http://sptnkne.ws/cfKP

中国外務省「我々は北朝鮮の核実験に断固反対」
（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 20:55）

© Sputnik/ Eduard Pesov http://goo.gl/Q02xTI

北朝鮮の核実験に対し、中国外務省も断固とした声明を表している。「我々は朝鮮民主主義人民共和国が非核化の義務を遵守し、国連安保理決議に守り、状況を悪化させるような行為を中止するよう断固として強要していく。」中国外務省はさらに、中国は他の諸国とともに朝鮮半島の非核化を断固として実現し、六カ国協議を通じた問題解決を支持していく姿勢を補足している。

http://sptnkne.ws/cfMa

北朝鮮、核実験の爆発規模は 30 キロトンか、ロシア治安維持機関情報筋
（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 20:58）

© AP Photo/ Lee Jin-man http://goo.gl/cKNH3d

北朝鮮が今回行なった核実験の爆発規模について、スプートニクがロシア治安維持機関内の情報筋に問い合わせたところ、30 キロトン級ではないかとの回答が得られた。これより前、韓国軍部が表した推定情報では爆発の規模は 10 キロトンとされていた。

http://sptnkne.ws/cfMh

北朝鮮の核実験は米国の脅威に対する対抗措置―在ロシア北朝鮮大使館
（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 21:06）

© 写真: Denghu http://goo.gl/EL9912

北朝鮮は、９時 30 分に実施した核実験は米国の脅威、制裁、圧力に対する対抗措置であると述べた。在ロシア北朝鮮大使館のプレスリリースをリア-ノーヴォスチが伝えた。「現地時間９時 30 分に実施した今回の核弾頭の実験は米国など我々共和国の正当な核兵器保有国としての戦略的地位を飽くまで否定し我々による自らの合法的主権の誇示を非難する敵対勢力の脅威、制裁、圧力に対する対抗措置である。米国の高まる核の脅威からの真の平和の追求および我々の尊厳、権利、生存を守るための質量両面における我が国国家核戦力の強化を目指した措置が続けられる」とプレスリリースにある。

http://sptnkne.ws/cfNx

ロシアは北朝鮮の核実験を深刻に懸念している-ラヴロフ外相

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 01:59）

© Sputnik/ Host photo agency/Sergey Guneev http://goo.gl/HcpKoL

「我々は（北朝鮮の）実験の実施を深刻に懸念している。国連安保理決議は厳守されなければならない」と外相。先に在ロシア北朝鮮大使館のプレスリリースで伝えられたところによると、北朝鮮は、9 時 30 分に実施した核実験は米国の脅威、制裁、圧力に対する対抗措置であると述べた。ラヴロフ外相は、ケリー米国務長官と日本の岸田外相との会談を総括し、核実験を行った北朝鮮には国連安保理決議を厳格に遵守する必要性について「強力なシグナル」が送られるだろうと語った。

http://sptnkne.ws/cfNW

中国外務省　中国内で北朝鮮外交使節団との会合を計画

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 21:27）

© AP Photo/ Lee Jin-man http://goo.gl/6MjSre

中国外務省の華報道官は「中国外務省の高官が、在北京北朝鮮大使館のトップと会談する」と述べた。先に伝えられたところによりますと、北朝鮮の核実験に対し、中国外務省も断固とした声明を表した。

http://sptnkne.ws/cfNZ

米上院議員：クリントン氏は米国を中東における新たな戦争に引き込むだろう

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 21:32）

© AP Photo/ Nati Harnik http://goo.gl/pMGCXD

「ヒラリー・クリントン氏が米国を中東における新たな戦争に引き込むだろうことに疑いはない。彼女はシリアへの武器の供給を支持していた」。共和党上院議員で外務委員会のメンバー、ランド・ポール氏がＣＮＮの放送で語った。

氏によれば共和党のドナルド・トランプ大統領候補は 2003 年「当初からイラク戦争に疑問を呈していた。それはドナルド・トランプが最高司令官として（クリントンより）良いと信じる根拠を私に与える。彼には少なくとも先見の明があり、彼はイラク戦争が地域の不安定化につながることを見抜いていた。ヒラリー・クリントンは別の方を向いていた」と上院議員。

2003 年にクリントン氏は上院議員として当時のブッシュ米大統領のイラクでの作戦開始の決定を

支持した。最新のＣＮＮ／ＯＲＣ世論調査で、米大統領選の共和党候補ドナルド・トランプ氏は民主党ヒラリー・クリントン氏をリードした。

http://sptnkne.ws/cfRf

シリアで「ヌスラ戦線」「征服戦線」のトップ２人が殲滅

（スプートニク 2016年09月09日 21:46）

© AFP 2016/ Guillaume Briquet http://goo.gl/vPptFA

シリア北西部で「シリア征服戦線」の創設者のひとりと「ヌスラ戦線」の司令官が殲滅された。テロリストらの拠点を空爆した航空機は特定されていない。新華社通信が報じた。新華社通信は軍部の消息筋情報として、空爆の標的はアレッポで行われていたシリア反体制派の指導者らの会合だったと報じている。ロイター通信は武装戦闘員の消息筋からの情報として、殲滅された「ヌスラ戦線」の司令官はアブ・オマル・サラケブだったと伝えている。テロリストらの会合にほかの組織の指導者が列席していたかどうかは現在確認中。空爆を行った航空機については未だに発表されていない。米国防総省と露国防省はシリア北西部の空爆については現段階では公式的な声明を表していない。先に伝えられたところによると、アレッポにイラクからの大規模援軍投入された。

http://sptnkne.ws/cfTD

国際社会、北朝鮮に手がつけられぬ

（スプートニク 2016年09月10日 02:09 リュドミラ・サーキャン）

© AP Photo/ Ahn Young-joon 1/2 http://goo.gl/tg892H

北朝鮮は正式に９月９日に朝鮮民主主義人民共和国建国68年を記念して核実験を行ったことを認めた。朝鮮中央通信が核兵器研究所の声明を伝えた。実験の目的は、戦略弾道ミサイルに設置される予定の標準化された核弾頭の戦闘使用のパラメータに関するデータを得ることだった。国連安全保障理事会は緊急会議を招集する予定。

９月６日、安保理はすでに北朝鮮が行った最近のミサイル実験に鋭い非難を浴びせ、北朝鮮を新たな制裁で脅した。前日５日に北朝鮮は黄海北道（ファンヘプクト）黄州（ファンジュ）付近から日本海へ弾道ミサイル３発を発射。いずれも北海道奥尻島から約 250 キロの地点に落ちた。日本と韓国はこれを中国のＧ20 サミット参加者に対する力の誇示、そして国際社会からの圧力への応答として評価した。

金正恩氏の第一書記就任の 2011 年から５年間、北朝鮮は 30 以上のミサイル発射を行った。独自の水素爆弾のテストで始まったこの一年、核兵器の開発において新たな「奇跡」的達成が続くだろ

うという金正恩氏の言葉通り、2016 年は北朝鮮の軍事活動が増加している。

北朝鮮のミサイルや核実験の頻繁化を受け近隣諸国は怒りを覚え、また、北朝鮮からの潜在的な脅威に対しどういう形でか身を守りたいと願うようになった。専門家は、７月と８月に北朝鮮が行ったミサイル発射は米国のミサイル防衛システムＴＨＡＡＤを韓国に配備するという米国と韓国の間の合意に対する反応と考えているが、その合意自体、北朝鮮の軍事活動の増大に対する反応以外の何物でもない。８月 29 日韓国与党セヌリ党の国会議員団が北朝鮮に対抗するために原子力潜水艦を配備する可能性を検討するよう求めた。「今のところ決定はとられていないが、その必要性について訴える声が大きいため、国防省はこの問題を検討する」とハン・ミング国防相は議会で述べた。

11～12 月、日本は朝鮮半島の情勢を議論するために中国と韓国の最高指導部と３ヵ国首脳会議を開催する予定。ロシアと韓国は北朝鮮に核兵器が存在することとの関連で、相互行動の強化を合意した。両側によると、北朝鮮の大量破壊兵器開発プログラムは、地域の安定を脅かす。プーチン大統領は、ロシアは断固として地球上にこのような武器が拡散するのに反対であるという立場を指摘した。

一方、北朝鮮は、誇示するかのように隣国の反応と国連安保理の決定を無視している。元副外相で現在国際政治世界経済研究所アジア太平洋地域研究センター上級学術職員のゲオルギー・クナーゼ氏によると、世界は北朝鮮に影響を与えうる手段を知らない。「誰も彼らをどうしたらよいかを知らない。限界まで制裁を強化すればある時点で北朝鮮は言わば空腹をおぼえ、後退するだろう。しかし、それは相当困難な道徳的選択だ。指導部の不行き届きに影響を与えるために、2,000 万人を餓死させるのか？」

最も厳しい制裁さえ現時点で所期の効果をもたらしていない。ソウルの昆明大の朝鮮学者アンドレイ・ラニコフ教授はそう語る。「現時点で制裁は北朝鮮経済の状態に何らの顕著な効果ももたらしていないことが明らかになっている。北朝鮮の歴史の中で最も深刻な国際的制裁の新ラウンドも前と同じように失敗に終わると考える根拠がある。もしかするとこの失敗は喜ぶべきことかもしれない。「成功した制裁」は北朝鮮に飢餓を起こし、それでいて北朝鮮指導部に核開発を放棄させるという最大の目標は達成されないということにつながったかも知れないからだ。国際社会はその悲しむべき事実を認めず、また認めることを欲しないだろうが、おそらくその目標は今基本的に達成不能になっている」。　twitter.com/　http://goo.gl/T96hzt

http://sptnkne.ws/cfV8

ダーイシュ戦闘員、アレッポの最後の大型拠点を放棄

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 21:13）

© REUTERS/ Hosam Katan/File Photo　http://goo.gl/I0jn07

テロ組織ダーイシュ（イスラム国、ＩＳ）の戦闘員がシリア北部の町アル＝バーブから撤退して

いると９日、英国メディアが目撃者とクルド人記者らの情報をもとに報じた。

アル＝バーブから武器を積んだ数 10 の車が出て行っており、テロリスト自身は町で最も重要な施設であった元警察本部、武器諸倉庫、裁判所を放棄した。

隣の町ハフサへ撤退する決定は、クルド人民兵、シリア政府軍、そしてトルコの支援を受けるシリア反体制派がアル＝バーブへ接近していることを受けてとられた。アル＝バーブは 2014 年 10 月からダーイシュの管理下にあった。これはアレッポ県で最後の大型拠点だと見られている。

http://sptnkne.ws/cfWh

丸紅、極東の港湾インフラ発展を計画

（スプートニク 2016 年 09 月 09 日 23:24）

© Sputnik/ Vladimir Fedorenko http://goo.gl/4UGxiP

日本の丸紅株式会社は極東管区の港湾インフラと穀物ターミナルの建設に投資する計画だと、極東発展省が明らかにした。

> 「現在極東ではハバロフスク、ウラジオストク、南サハリンで丸紅の３支社が活動している。同社は複数の州、地方にまたがるマクロ的な地域で活動を拡大する意向だ。特に、同社は港湾インフラ、穀物ターミナル建設、そして極東から日本への農産物輸出拡大に関するプロジェクトに参加を計画している。」

先に伝えられたところによると、ロシアと日本はウラジオストクで開かれた第２回東方経済フォーラムで総額 130 億ドル超に相当する約 20 件の協定に署名した。

http://sptnkne.ws/cfYe

ロシア北極圏ベールィ島　下院選挙期日前投票　１５頭のシロクマ監視の下　４人の有権者が実施

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 01:14）

© Sputnik/ Valeriy Melnikov http://goo.gl/AgUEjY

７回目の招集となるロシア議会下院・国家会議の期日前投票が、ロシア北極圏ヤマル-ネネツ自治管区、カラ海のベールィ島で、現地に生息するシロクマ 15 頭が見守る中、無事行われた。気象観測センターで働く４人の職員のため、選挙管理委員会のメンバーが、ほぼ一昼夜かけて、このヤマルの最果ての地にやってきた。

選挙管理委員会のゴレリク氏は「投票している間、我々のヘリコプターにシロクマが近づいてきたので、彼らを追い払うため大きな音を立てなくてはならなかった」と述べている。なお島で人間たちを助けてくれたのは、ボツマンという名の犬だけだった。

ヤマル-ネネツ自治管区の特別な僻地での期日前投票は、８月末から開始された。有権者が住む場所までたどり着くために、ボートやオフロードカー、ヘリコプターが使用されている。すでにこれまで、トナカイなどを追って暮らしている遊牧民や僻地労働者７千人以上が投票を済ませた。

先に伝えられたところによると、日本で、青木篤さん（63）が渓流釣りをしていたところ、全長1.9 メートルのツキノワグマが目の前に現れた。青木さんはクマを挑発しないようにしたが、それでもクマは襲いかかってきたと青木さんは述べた。

http://sptnkne.ws/cgmX

Facebook、ベトナム戦犠牲者の写真を削除で槍玉に

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 03:36）

© Flickr/ zeevveez http://goo.gl/bTE7rw

ノルウェーの「アフテンポステン」紙編集部のエスペン・ハンセン氏は、Facebook がベトナム戦争の犠牲者の写真を掲載した記事をＳＮＳから削除したことについて、職権乱用として Facebook の創始者マーク・ザッカーバーグ氏を非難した。インディペンデント紙が報じた。

ザッカーバーグ氏とハンセン氏の間の反目の種となった写真にはベトナム戦争のナパーム弾の犠牲になった少女が写されている。この少女は村が焼かれた際に全身火傷を負って死亡したため、裸で映し出されている。

Facebook はヌード写真の掲載禁止を理由にこれを削除したと主張しているが、ハンセン氏は史実としての写真とポルノグラフィーは分ける必要があるとの考えを示している。この写真はベトナム戦争の悲惨さを最も明確に物語る証拠として知られており、カメラマンのニック・ウット氏はこの写真で 1973 年、ピューリッツァー賞を受賞している。ハンセン氏のこの批判に対し、ザッカーバーグ氏の代表らからは現時点ではコメントは出されていない。

先に伝えられたところによると、インドのタミル・ナードゥ州警察は、少女が Facebook に自分のヌード加工写真が掲載されたことを苦に自殺した事件を受け、Facebook を告訴する手段の模索を開始した。

http://sptnkne.ws/cgmx

オバマ大統領、対北朝鮮追加制裁の必要性を声明

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 08:10）

© AFP 2016/ Jim Watson http://goo.gl/TpJUvC

北朝鮮による５度目の核実験実施を受けて、オバマ大統領は北朝鮮に対する新たな制裁導入に賛成すると声明した。

米ホワイトハウスが出した声明でオバマ大統領は「地域の安全保障へのこの深刻な脅威への最も断固とした方法で、また、全世界での平和と安定化に向けて」非難した。オバマ大統領は日韓首脳と協議したと強調した。声明には次のように述べられている。

> 「我われは、精力的に既存の制裁を実施し、新たな制裁を含む追加的な策を講じるため、国連安全保障理事会、６ヵ国協議と国際社会のパートナーと協力することで合意した。これは、北朝鮮の非合法で危険な行動には深刻な結果が伴うことを北朝鮮に示すために不可欠だ。」

http://sptnkne.ws/cgne

米国は北極をめぐるロシアとの戦いで劣勢。日本はどちらを選ぶ？

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 10:18 タチヤナ・フロニ）

© Sputnik/ Anna Yudina http://goo.gl/889oyT

北極には未調査の世界のガス埋蔵量の 30％と原油の 13％がある。これは西シベリアにある埋蔵量と同等である。かつてこれら資源は採掘されなかった。気候変化と氷の溶解により北極時代が到来、北極資源がビッグ・ポリティクスの取引対象になっている。

前世紀、北極は単に子午線原則で分割されていた。それによるとロシアは北極の大部分を有し、米国の分はそう多くなかった。しかし北極は生命なき砂漠であり資源は大掛かりな政治的軍事的傾注に値しないものとされていたため、米国はこれまでそれをそう気遣っていなかった。米国は北極開発を急ぎはしなかった。前世紀はむしろシェールガスに傾注した。今日は状況が変わった。

現在世界は北極を「新たな中東」として受け取り始めている。膨大な炭化水素資源、通年オープンの北極航路、いわゆる北西航路、スエズやホルムスに相当する北の通路と、両者は似通う点が多い。これらの地政学的重要性から間もなく北極が世界の大国の対立の焦点となるだろう。ここにおける勢力分布はいかなるものか。高等経済学院の専門家によれば、主役はロシア。北極の富の大半がロシアの領海下にあるだけでなく、ロシアに砕氷船艦隊があることがその理由という。

> 「おかげでロシアはロシア沿岸から離れた航路に船を通すことができる。そうして航路を大幅に縮めることができる。これまでロシアの船舶は岸近くを通っていた。水の表面が凍る時期は

湾に入ると、それから半年はそこから出られなかった。しかし状況は変わった。しかも今は船首の形態の異なる砕氷船が登場し、海洋深部に行けるばかりか、そう深くない入り江や河川の河口にも進めるようになった。これで状況はロシアにさらに有利に変わる。しかもロシアにはロシア以外の全部の国の分を合わせたより多くの砕氷船がある。しかもロシアは世界で唯一原子力砕氷船をもつ。これはロシアの国家的達成であり、世界のどこでもそのようなことはやっていないと言ってよい。この核のパワーをもった巨大な船にはいかなる氷も北極の冷たい水も怖くない。岸に沿ってではなく北に直進していくさいには原子力砕氷船にかわるものは世界にない。」

米国は北極におけるロシアの優位性を深刻に認識している。米国は北極における遅れが戦略的敗北となることを懸念し、そのためこの地政学的地域にこれから10年で150億ドルを投じる計画。まずはロシアばかりか他の多くの北方諸国におくれを取っている砕氷船艦隊だ。ここにおいて米国を助けてくれ、大幅な遅れをちぢめてくれるような同盟国は見出せるのか？

「北極大国のうちでロシアと対抗しうるのが米国だけであろうということに疑いはないが、米国には砕氷船艦隊がない。しかしアジア太平洋地域の同盟諸国、韓国と日本が助けてくれるやもしれない。両国は長らくタンカーの建造を行っており造船技術はかなり高い。しかし氷の中を、北極圏を進めるような砕氷船は作っていない。ゆえにロシアはやはり大いなる先手を取っており、ロシアの課題はそれをキープすることだ。しかし危機の中ではそれは容易ではない。北極は莫大な投資を必要としている。非常に効果的で、かつ、数十年後にようやく利益が出るような、長期的な投資が。あえてロシアの造船に投資するリスクを取りうるのが中国だ。中国はほとんどすでにそれを実行している。中国はロシア極東の「ズヴェズダー」工場の資金を融通し、そこでは既に最初の石油タンカー砕氷船が作られている」

中国自身砕氷船を作っているが数量はまだ少ない。しかしそれが作られていることそのものが、北極への関心の高さをうかがわせる。北極航路はアジアと欧州をつなぐ最短航路であり、スエズ運河経由で日本と欧州をつなぐ道より40%も短い。これを通れば中国の安い商品が欧州にあふれかえる。欧州市場は今や米国市場より巨大である。

今日では、韓国さえ砕氷船の建造に取り組んでおり、一見北極に関係なさそうな国々さえ北極に関心を高めていることをうかがわせる。日本も北極戦略を発表した。資源の枯渇を目前に、新たなエネルギー資源の獲得先の発見と開発が要求されている。しかし韓国と中国は日本よりさらに早く北極のゲームのルールを定める北極評議会に名乗りをあげた。日本は今、自身も北極問題についてアウトサイダーではないということを示すことが重要になっている。それをロシアが助けられるかもしれない。北極海のロシアの大陸棚にあるエネルギー資源は中東のそれと違い完全に安全だ。それを採掘し、問題なく日本に送ることが出来る。北極航路を通年利用できる可能性は日本の投資を北極プロジェクトに呼び込むかもしれない。

http://sptnkne.ws/cgqN

パリ　初の難民キャンプ開設へ

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 03:50）

© Sputnik/ Mikhail Voskresenskiy　http://goo.gl/37tEtG

今年 10 月中旬、パリで初めての難民キャンプが開設される。パリのアン・イダルゴ市長がそう述べたと、インディペンデント紙が報じた。

イダルゴ市長によると、難民は「５日から 10 日まで」キャンプに留まることができるという。その間彼らは医療や心のケアを受けることが出来る。キャンプは２棟になり、１つは男性用、２つ目は女性、子供用になるということだ。先に伝えられたところによると、独紙『フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトゥング』が移民危機をメルケル帝国の崩壊の理由と述べた。

http://sptnkne.ws/cgqR

ラヴロフ外相：ロシアと米国はシリアのテロリストに対する攻撃を調整する

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 15:43）

© AFP 2016/ Natalia Kolesnikova　http://goo.gl/KUgnbx

モスクワとワシントンはシリアのテロリストに対する攻撃を調整していく。両空軍の作戦地域が特定された。ジュネーヴで開催されたケリー米国務長官との会談後、ラヴロフ外相が会見で述べた。

「我々はそうした攻撃が行われる地域について合意した。シリア指導部の了承をともなう合意にもとづき、これら地域では、ロシア航空宇宙軍と米空軍のみが活動する。シリア軍は露米共同行動に割り当てられた地域以外の場所で活動する」とラヴロフ外相。

今回の会合で露米はシリア和平に関する５点の文書からなる複合合意を行ったという。両外相によると、正常化に向けた最初のステップは停戦協定でなければならない。このため９月 12 日よりシリア紛争の全当事者が停戦義務を順守するよう両国は呼びかける、とケリー長官。

http://sptnkne.ws/cgqk

日本、極東とのエネルギー・ブリッジ・プロジェクトを提案

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 16:16）

© Fotolia/ peerawat444　http://goo.gl/33INhz

日本企業ソフトバンクは極東と日本との間のエネルギーブリッジの構築について企画するための

プロジェクト企業をロシアの「ロスセーチ」社と共同で設置することを提案した同社経営陣との会談後、極東発展省のアレクサンドル・ガルシカ大臣がスプートニクとのインタビューで語った。

「我々は、エネルギー・リング・プロジェクトおよび第二回東方経済フォーラムで私たちの大統領が言及した第一段階を討議した。それは日本に極東を通じてエネルギー供給を行うという話だ。そして、日本のパートナーは、おそらくより有望なのは、沿海州から直接本州に送るというルートであると見ている。つまり、北海道ではなく（以前は極東と北海道間のエネルギーブリッジが話題になっていた）」と大臣。

現段階で話されているのは海底ケーブル敷設についてであるという。このプロジェクトの実施のため日本のパートナーは共同プロジェクト企業の設置を提供してきたとのこと。

http://sptnkne.ws/cgrb

外務省報道官、米国大統領選を「三人組のタンゴ」になぞらえる

（スプートニク 2016年09月10日 16:41）

© Sputnik/ http://goo.gl/1dw54N

ロシア外務省のザハロワ報道官は米大統領選挙ではあまりに頻繁にロシアのプーチン大統領の名が言及されている、と述べた。「米国の選挙を見ているときいつも、ペアの踊りは二人で踊るものだと言いたくなる。三人ではない。米国の選挙はペアのダンスであり、我々はそれに敬意を表している。タンゴは三人組で踊るものではない」と報道官。

共和党大統領候補ドナルド・トランプ氏は昨日 NBC ニュースのテレビ討論会で、強力なリーダーとしてみなしているロシアのプーチン大統領と非常に良好な関係を確立することを望んでいると述べた。前日には民主党候補ヒラリー・クリントン氏が、ロシアの指導者よりは繰り返し衝突してきたライバルのトランプ氏と一緒に夕食をしたためたいものだと述べた。一方、ロシア大統領府のペスコフ報道官は、ロシア大統領府は米国大統領候補の声明を取りざたするつもりはないと述べた。重要なのは既に選出された米国大統領が何を言うかである、と報道官。

http://sptnkne.ws/cgrd

フェイスブック、「ナパーム弾の少女」写真を復元

（スプートニク 2016年09月10日 17:06）

© AP Photo/ Nick Ut http://goo.gl/FuZfJq

フェイスブック社はノルウェーの作家トム・エーゲラン氏の投稿から削除された有名な写真「戦

争の恐怖」を復元した。ロイター通信が報じた。ノルウェー首相からの厳しい批判を含め、社会の抗議を受けての措置。「我々はこのケースにおけるコミュニティの規格の適用を見直した。我々はこの写真を具体的歴史的瞬間を定着したものとしてその歴史性をグローバルな意義を認める」とフェイスブック社。

フェイスブックは作家の「戦争史を変えた７枚の写真」と題する記事を削除し、スキャンダルが勃発した。記事では、ニック・ウト氏のベトナム戦争時の有名な写真「戦争の恐怖」が使われている。写真は９歳のキム・プクちゃんが裸でナパーム弾から逃げているところを写したもの。アフテンポステン編集長エスペン・エギル・ハンセン氏は公開書簡で、「有名な戦争写真と児童ポルノを区別」できない危険な無能さと「健全な理性に場を提供」したがらないことを非難した。

http://sptnkne.ws/cgrg

パン・ギムン事務総長：北朝鮮の核実験はシリア危機より深刻

（スプートニク 2016年09月10日 21:46）

© REUTERS/ Mariana Bazo http://goo.gl/U05kiS

パン・ギムン国連事務総長は、北朝鮮の核実験は世界が直面する最も深刻な問題の一つであると述べた。ＡＰ通信が報じた。事務総長は北朝鮮による核兵器の使用の結果は、シリア危機その他の紛争の結果よりも壊滅的なものになる可能性があると指摘。「彼らがなぜこのような行動を続けるのか私は理解することができない。もちろん、韓国国民の一人として、事務総長として、私は深く、深く懸念し、このような状況を悲しく思う」と事務総長。北朝鮮は９日新たな核実験を行った。前の実験は今年１月実施されていた。

http://sptnkne.ws/cgzq

ＮＩ、ロシアの最も強力な未来の武器トップ５リストを作成（写真）

（スプートニク 2016年09月10日 20:35）

http://sptnkne.ws/cguJ

ロシア人専門家：北朝鮮の核兵器保有は「引き返せない」ものとなり、今後の核ミサイル実験は性能向上のみに絞られる

（スプートニク 2016年09月10日 21:53）

© AP Photo/ Wong Maye-E http://goo.gl/uZvHby

今回５回目となった北朝鮮の核実験は、この国が核兵器製造において、急速な前進を見せている

ことを世界中に示した。北朝鮮の核プログラムについて、スプートニク記者は、北朝鮮の軍備に詳しい専門家、ウラジーミル・フルスタリョフ氏に話を聞いた。

スプートニク：北朝鮮の今回の核実験は、これまでのものに比べ、どれだけ威力が大きかったのでしょうか？

フルスタリョフ氏：今のところ手元に入っている情報はあまり多くないが、全体として次のことが言える；北朝鮮は、大きな国ではないため、この国が安全な爆弾製造を自分達に許す力には一定の制限がある。しかし、十分な確信を持って言えることだが、北朝鮮の人達は、爆弾の威力改善に向けて進んでいる。

スプートニク：新しい核実験の技術的特徴づけを、すでに何かすることができますか？

フルスタリョフ氏：全体としての印象では、これまでの実験は、十分成功したとは言えないものだった。まさにそれゆえに、北朝鮮は今年、実験を再び行う決定を下したのだ。今年１月の実験は、その威力から言って、2013 年のものを超えなかった。しかし今回、威力の点で大きな向上が見られる。それゆえ彼らは今回、おそらく熱核面での強化に完全に成功したと言ってよいだろう。

スプートニク：北朝鮮は「引き返せないポイント」にどのくらい近づいたでしょうか、北朝鮮が必要不可欠なテクノロジーをすべて手に入れたならば、彼らは実際核兵器を保有していると敢然と主張できるのでしょうか？

フルスタリョフ氏：もうある程度前に、彼らは、そのポイントを通り過ぎたと思う。

スプートニク：北朝鮮に核兵器があることは、ロシア、中国、そのほか周囲の国々に実際、どれほどの脅威を与えるでしょうか？　ロシアやその他の国々の対空ミサイル防衛システムは、北朝鮮のミサイルを迎撃できるのでしょうか？

フルスタリョフ氏：実際に対ミサイル防衛システムがどのように作動するか、誰にもわからないといった感じがある。このシステムはすべて、机上のもの、理論上のものだからだ。演習も、完全な規模で核ミサイル撃退の問題すべてを再現することはできない。そして第二に、そうしたミサイルは、直接ロシアと中国に脅威を与えていない。どのような核抑止手段もそうだが、それは、核兵器保有国を攻撃する国に対する、核による報復という形での脅威だ。北朝鮮が、ただ単に「発作的に」赤いボタンを押すことなど、意味がないことは全く明らかだ。

スプートニク：韓国は、軍事的対等性を守るために、独自の核兵器を製造する必要はあるのでしょうか？

フルスタリョフ氏：韓国は、巨大な米国の核の傘の下に入っており、それを背景とすれば北朝鮮の核の力など、重量区分で言えば、全く問題にならない。

スプートニク：あなたの見解では、北朝鮮は、近い将来、次にどんな措置を講じてくるとお考えですか？

フルスタリョフ氏：それは北朝鮮当局以外、誰にも正確には分らない。しかし 2012 年から 2015 年の間、軍事パレードに参加した多輪型車で移動する多段式弾道ミサイルのテストがいまだ行われていない。まず何よりも、それが真っ先になされるだろう。

http://sptnkne.ws/cgvJ

新聞ＷＰ：「プーチンは強いリーダーだ」というトランプ候補の意見に米国人賛成

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 21:50）

© AFP 2016/ Kena Betancur http://goo.gl/WmXRlL

米民主党員は、ロシアの指導者プーチン氏に対する共和党のトランプ候補の発言を批判しているが、民主党の政治家達は、米国市民の大多数が、トランプ候補と同じ考えであることに気づいていない。新聞「ワシントンポスト」は、このように報じた。

新聞報道によれば「プーチン氏は強いリーダーであり、この点で、オバマ大統領を著しく凌いでいる」というトランプ候補のコメントは、共和党員の間にさえ不安を呼び起こしたが、世論調査の結果と完全に相関している、とのことだ。例えば、2014 年 Quinnipiac University が調査を行い、その中でプーチン大統領とオバマ大統領の指導者としての資質を評価するようアンケート参加者に求めたところ、57％の人がプーチン氏にはリーダーとしての資質があると答え、49％のオバマ氏を上回った。また、2015 年、Fox News が実施した同様の調査でも、オバマ氏はプーチン氏に及ばなかった。中東政策において「強く断固としたリーダー」として、オバマ氏を評価したのは米国市民の 32％に過ぎず、プーチン氏を評価した人は 46％に上った。

先に伝えられたところによると、トランプ氏は「プーチン氏、ロシアとはすごく、ものすごく良い関係になると私は見込んでいる」と述べた。

http://sptnkne.ws/cgww

シリア穏健派在野勢力　過激派から距離を置く

（スプートニク 2016 年 09 月 10 日 23:01）

© Sputnik/ Mikhail Voskresenskiy http://goo.gl/XUv2nf

シリア在野勢力最高交渉委員会のメンバー、バシマ・コドマニ氏は「シリアの穏健派在野勢力は、もし政府軍がそれを可能にするのであれば、必ずや過激派グループと距離を置くだろう」と述べた。

金曜日、ロシアのラヴロフ外相と米国のケリー国務長官は、9月12日から始まる戦闘行動の休止を含めた、シリア問題の多段階解決プランに合意した。ラヴロフ外相は、交渉を総括し「テロリストと在野勢力の間の線引きという課題は、採択されたひとまとまりの文書において鍵を握る優先的なもののひとつである」と指摘した。

またスプートニクが入手したコドマニ氏の声明の中では「穏健派在野勢力は、再組織化され、過激派と距離をとってゆくだろう。我々は、自ら負った仕事をする」と述べられている。また彼女は「そのためには、政府軍は、都市包囲の戦術を捨てなければならない」とも強調している。

http://sptnkne.ws/cg7R

世論調査：ロシア人は米国をテロとの闘いにおける同盟国と考えていない

（スプートニク 2016年09月11日 09:32）

© AFP 2016/ Bulent Kilic http://goo.gl/ScQ9W9

大半のロシア人は、米国をテロとの闘いにおける同盟国とは考えていない。ロシアと米国は一緒にというより別々に行動し、各国がそれぞれの利益を追求している。レヴァダ・センターの調査に答えたロシア人の47%がこうした考えだ。

ロシアの国民の79%が国際テロリズムに対するプーチン大統領の行動を是認している。今回の調査でこの10年間にモスクワとワシントンを同盟国同士と考えるロシア人が39%から22%に減少していることが示された。

twitter.com/ http://goo.gl/zD37S5

http://sptnkne.ws/cg6Z

キエフ当局：ウクライナではロシア人の選挙は組織できない

（スプートニク 2016年09月11日 11:00）

© REUTERS/ Michael Dalder http://goo.gl/9dL1D8

ウクライナ領内にいるロシア人は、9月18日に実施されるロシア議会下院・国家会議選挙の投票に参加できない。複数のマスコミが伝えた。そのため投票できるのは、ロシア大使館及び領事館の職員のみとなる見込みだ。なぜなら国際法により、そうした施設のある場所は、ロシアの領土みなされるからだ。

先にウクライナのポロシェンコ大統領は、ウクライナ領内ではロシア下院選挙へのロシア市民の

参加を組織できないと伝えていた。ロシア中央選挙管理委員会のワシーリイ・リハチョフ委員は「キエフ当局の立場は、公共の選挙実施にとって深刻な障害を作り出している」と指摘し、ロシア当局は、各国の許可があって初めて、国外での自国市民の投票を組織できる点を強調した。

先に伝えられたところによると、欧州初のドネツク人民共和国の事務所がチェコのオストラヴァが開かれた。

http://sptnkne.ws/cg7S

豪環境学者「この４半世紀で地球は、野生の自然の約１割を失った」と指摘

（スプートニク 2016年09月11日 12:07）

© Fotolia/ Lkunl　http://goo.gl/DsOTEv

この25年間で、野生の自然のほぼ10%が人類により破壊され、陸地で、人間の手がつかずに残ったのは全部で23%に過ぎない。　雑誌「カレント・バイオロジー」で発表された論文の中で、環境学者らは、そのように指摘している。

オーストラリア・クイーンズランド大学のジェイムス・ワトソン（James Watson）氏は「我々に残されたことは、まだ破壊されていない手つかずの僻地の自然を予防的に守ることだけだ。我々は、自然が我々の子供や孫の時代まで生き残るよう、今何かをしなくてはならない」と訴えている。

ワトソン氏と彼の同僚達は、1990年代半ばから世界野生生物保護協会（ＷＣＳ）が刷新していなかった地球上の手つかずの自然の新地図を作成した後、そうした結論に達した。

先に伝えられたところによると、科学者らは、人間活動にともなう地球温暖化が始まったのは約200年前、産業革命の始まりのときであるという結論に達した。

http://sptnkne.ws/cgDC

韓国　北朝鮮完全消滅計画を練り上げる

（スプートニク 2016年09月11日 17:14）

© REUTERS/ KCNA　http://goo.gl/dsjcqs

韓国国防省は、北朝鮮が核兵器を使用する兆候、あるいは南北間で戦争が始まった場合に北朝鮮の金正恩第１書記と北朝鮮指導部を攻撃する作戦概念を練り上げている。聯合ニュースが韓国軍当局の話を引用して報じた。

軍筋によると、同計画は集中的な先制攻撃によって北朝鮮の首都・平壌を消滅させるものだという。軍筋は、「北が核兵器使用に関する何らかの兆候を示したら直ちに平壌の各地区、特に北朝鮮指導部が潜んでいると思われる地区は弾道ミサイルとフガス榴弾によって完全に消滅される。別の言い方をするならば、北朝鮮の首都は灰となり、地図から消えるということだ」と説明した。

http://sptnkne.ws/cgAF

日本、北朝鮮に対する新たな制裁を準備

（スプートニク 2016 年 09 月 11 日 20:18）

© AP Photo/ Koji Sasahara http://goo.gl/sMaenU

共同通信によると、日本の安倍首相は北朝鮮による金曜の核実験に関連して、北朝鮮に対する追加制裁を準備するよう指示した。「安倍首相は北朝鮮による核実験との関連で北朝鮮に対する独自の制裁を強化する準備をとるよう指示した」と菅官房長官。

先に日本の外務省でソン・キム米国務省北朝鮮担当特別代表と金杉憲治外務省アジア大洋州局長とが会談。「最大限強力な措置」を適用することで合意した。

http://sptnkne.ws/cgDP

タイムズ：ロシアは国際舞台における信頼を回復した

（スプートニク 2016 年 09 月 11 日 20:23）

© Sputnik/ Ilya Pitalev http://goo.gl/q9BB8Z

僅か数年前、西側はロシア孤立化で脅したが、今やロシアは再び国際舞台で存在感を放っている。タイムズ紙が伝えた。

ロシアが昨年シリアのテロリスト拠点空爆を開始し、国際社会はロシアへの信頼を回復、対ロ関係の転換が起こった。ロシアが戦争終了への現実的な希望を与えるため、米国は作戦を妨害しないし、できないとプーチン大統領は理解したのだという。

同時に、モスクワは、ワシントンにとっても重要ないくつかの分野での関係を確立することができている。来週は南シナ海でロシアと中国との共同海軍演習が予定されている。またロシアは、トルコのエルドアン大統領との関係を急激に回復し、同国がさらにワシントンから離れていっている、とタイムズ紙。

いつものように、ロシア当局の戦術は、国内における威信増加と国外における影響力増大を同時

に目指している、とのこと。

http://sptnkne.ws/cgDW

北朝鮮　米国に核保有国として認めるよう求める

（スプートニク 2016年09月11日 20:48）

© AFP 2016/ KCNA http://goo.gl/PYbJFc

北朝鮮は米国に北朝鮮を核保有国として認めるよう求めた。北朝鮮側によると、反対のことをしようとするのは「太陽を自分の手で遮ろうとするのと同じように無意味なこと」だという。北朝鮮外務省の報道官は11日、オバマ米大統領は核保有国としての北朝鮮の戦略的立場を否定しようとしているが、これは太陽を自分の手で遮ろうとするのと同じように無意味なことであると発表した。リア-ノーヴォスチが報じた。

http://sptnkne.ws/cgEe

フォーラム「アルミヤ2016」—新式カラシニコフ、人間戦車、その他多数

（スプートニク 2016年09月12日 03:53 エフゲーニヤ・モイセーエワ）

http://sptnkne.ws/cgM5

9.11の悲劇から15周年、ニューヨークで全犠牲者の名が読み上げられる

（スプートニク 2016年09月12日 00:19）

© REUTERS/ Andrew Kelly 2/2 http://goo.gl/LsAJ8e

ニューヨークの世界貿易センタービル跡地で2001年9月11日のテロで殺された人々の名前が再び読み上げられた。米国は日曜、全世界を震撼させた悲劇を偲んだ。追悼イベントは現在記念碑の立つ元世界貿易センター敷地で米国国旗の厳粛な掲揚および国歌の演奏に始まった。8時46分（日本時間21時46分）ちょうど、テロリストにハイジャックされたアメリカン航空11機が世界貿易センター北塔に激突したその時刻に、黙祷が行われ、その後遺族らが死者の名前を読み出した。先に伝えられたところによると、ドイツの活動家グループ PixelHELPER は、ベルリンにあるサウジアラビア大使館の建物に「9/11 Bank」の文字を映し出した。

http://sptnkne.ws/cgJU

メディア：米国政府は 2003 年に核兵器テロを恐れていた

（スプートニク 2016 年 09 月 12 日 07:12）

© 写真: National Security Agency http://goo.gl/J1R60G

米国の諜報機関は 2003 年、テロ組織「アルカイダ」が国内で核兵器を使用したテロを行うことがあり得ると考えていた。匿名情報としてデイリービーストが伝えた。米国家安全保障局（ＮＳＡ）は核攻撃の標的となりうる場所を特定しようとしていたことが報告されている。ＮＳＡ本部も潜在的な標的のひとつとされていた。また、ＮＳＡのマイケル・ヘイデン長官は英国の同僚に対しテロがあった際は諜報活動を担当するよう依頼していたという。米国エネルギー省は米国の主要都市を放射線の標的として計測していたという。

先に伝えられたところによると、ドイツの活動家グループ PixelHELPER は、ベルリンにあるサウジアラビア大使館の建物に「9/11 Bank」の文字を映し出した。http://goo.gl/U1Y6Z9

http://sptnkne.ws/cgSz

露国防省　戦車「アルマータ」の動画を初めて公開

（スプートニク 2016 年 09 月 12 日 08:52）

© REUTERS/ Maxim Shemetov http://goo.gl/00t29x

ロシア国防省は、戦車部隊の活動に関する最も見応えのある貴重な動画を公開した。動画は今年 70 回目を迎えたロシアにおける戦車兵の日にむけて準備されたもの。動画の中では、戦車「アルマータ」が様々な障害を克服する貴重な映像が初めて紹介されている。国防省は動画について、ロシア戦車部隊近代史において最も見応えのある貴重なものだと主張している。ロシアでは９月の第２日曜日に戦車兵の日が祝われている。　**動画**　https://youtu.be/7jx-Oak8mfI

なお先に、ナショナル・インタレスト誌が 2030 年までにロシア軍の装備となる最高の軍事装備のリストを作成したと報じられた。

http://sptnkne.ws/cgS2

フランス首相：国内には１万 5,000 人のイスラム主義者がいる

（スプートニク 2016 年 09 月 12 日 10:21）

© AP Photo/ Philippe Wojazer http://goo.gl/Dn537X

フランスの約１万 5,000 人の住民が過激なイスラム主義の影響下にあり、治安当局が監視を行っ

ている。フランスのマニュエル・ヴァルス首相が述べた。インターファクスが伝えた。

「私はこの数字の重さを認識しているが、わが国にいる1万5,000人が過激主義のプロセスの上におり、監視がとられている」と首相。フランスの過激イスラム主義者はこれまで10万人と推定されていたということを指摘しています。なお先に伝えられたところによると、イスラム主義者の可能性がある60人以上がドイツ軍に入隊した。

http://sptnkne.ws/cgS6

ブッシュ氏側近、9.11後プーチン氏を米国の最高の同盟国と呼んだ

（スプートニク 2016年09月12日 19:00）

© Sputnik/ Mikhail Klimenteev http://goo.gl/QNMsHS

元米大統領ジョージ・ブッシュ政権の元高官は2001年9月11日の同時多発テロの際のロシア指導者プーチン氏の行動を賞賛していた。ポリティコ紙が報じた。「9月11日、米国にはロシアとプーチン大統領よりも良い同盟国などありえなかった」とアリ・フレイシュナー大統領報道官(当時)。

また元副報道官ゴードン・ジョンドロー氏は、米国政府は核攻撃に関する警告システムの臨戦態勢導入に関する決定をとったため、その当日のプーチン大統領の決定はワシントンにとって極めて重要だった、と指摘。「彼は素晴らしいふるまいをした。ロシアは反応しない、ロシアは警報を出さない、と即座に宣言したのだ」と同氏。

http://sptnkne.ws/cgUr

トルコ東部ヴァン市、市役所付近で大爆発

（スプートニク 2016年09月13日 05:09）

© AP Photo/ IHA http://goo.gl/1XCQqp

トルコ東部ヴァンの行政中心地で強い爆発があった。現在の情報ではヴァン県庁の建物から200メートルの場所で爆破物を詰めた乗用車が爆発。爆発の起きた中心地付近には与党の公正発展党の支部の建物もある。爆発により付近の建物が損壊。現場には救急車が到着している。ヴァン当局の発表によると、爆発による犠牲者は48人となった。先に伝えられたところによると、27日深夜、トルコ南東部最大都市ディヤルバクルの空港にロケット弾が撃ち込まれた。http://goo.gl/k2Houk

http://sptnkne.ws/chtP

ＣＩＡ長官「ロシアは協力すべきライバル」
（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 05:16）

© AFP 2016/ Molly Riley http://goo.gl/Ts6E52

米国はロシアと協力すべきだ。たとえロシアがライバルであってもだ。米中央情報局（ＣＩＡ）長官ジョン・ブレナン氏が述べた。ＣＢＳが報じた。「ロシアは一連の分野で手ごわいライバルだが、我々がロシア側と協力する必要のある分野もある。特にシリアだ」と同氏。一方、サイバースペースにおける情報収集の問題では、ロシアに対して慎重になるよう、米国を促した。

http://sptnkne.ws/cgXK

日本　極東での共同農産プラットフォームの設立をロシアに提案
（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 04:05）

© Sputnik/ Maksim Blinov http://goo.gl/1mWUkB

日本の山本農林水産相は、ロシアのガルシカ極東開発相との会談で、農産分野で協力するための共同技術プラットフォームの設立を提案した。ロシア極東開発省広報部が伝えた。

ガルシカ氏によると、共同プロジェクトには極東地域やロシア企業および日本企業の代表、金融機関、教育機関、研究機関が参加できる見込み。ガルシカ氏はまた、ロシア側が同プラットフォームの中核となることができる海洋生物資源分野の共同アグリビジネスファンドの設立を提案したと述べた。極東開発省はアグリファンドについて、日本企業を先行発展地域やウラジオストク自由港へひきつけることに関する露日プラットフォームから類推して設立される可能性があるとの考えを示している。

http://sptnkne.ws/chaT

スノーデン氏、映画出演
（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 04:07）

© REUTERS/ Glenn Greenwald/Laura Poitras http://goo.gl/Yi4gGx

元米国家安全保障局（ＮＳＡ）のエージェント、エドワード・スノーデン氏がオリバーストーン監督作の映画「スノーデン」の撮影に参加した。エグゼクティブプロデューサーのイーゴリ・ロパテノク氏がスプートニクに次のように述べた。「エドワード氏は映画に出演する。氏にはモスクワで１日、撮影日があった」。

イーゴリ氏によると、撮影はミュンヘンで主に、そしてハワイ諸島、香港、ワシントンでも行われたが、スノーデン氏は訪れられなかった。撮影作業中、監督は合計で 10 回ほどスノーデン氏と会った。

イーゴリ氏は、スノーデン氏が映画を見て、承認したと付けたし、次のように述べた。「主演を演じるジョセフ・ゴードン＝レビットもまたエドワード氏と会った」。

さらに、映画にはロシアの観客のためのバージョンもあり、米国で公開されるものより４分長くなっている。イーゴリ氏は、ロシアの観客は少しだけ長く観れて運がいいといい、次のように述べた。「米国での公開のために何が削られたかは、まだ秘密だ」。

http://sptnkne.ws/che9

露日外相　両国関係の発展と北朝鮮問題について議論

（スプートニク 2016 年 09 月 12 日 22:50）

© Sputnik/ Grigoriy Sisoev　http://goo.gl/0VkVuB

ロシアのラヴロフ外相と日本の岸田外相は電話会談し、露日関係と朝鮮半島情勢について話し合った。ロシア外務省が 12 日、発表した。

外務省の発表では、「外相らは、５月のソチおよび９月のウラジオストクでのロシアのプーチン大統領と日本の安倍首相の会談の結果、ロシアと日本の２国間関係が活発に発展していることに満足の意を表した」と指摘されている。またロシア外務省は、両国の外務省が首脳らによって達成された合意の履行過程を管理すると強調した。

外務省はまた、電話会談では「国連安全保障理事会決議に違反して行われた北朝鮮の核実験についても議論された」と伝えた。外務省の声明では、「ロシア側からは、これらの決議を誠実に履行する必要性と、北東アジアの全体的な軍事的・政治的緊張緩和を文脈とした状況の政治的、外交的な解決の重要性が指摘された」と述べられている。

http://sptnkne.ws/cheR

ソーシャルネットワークでヒラリー・クリントン氏の影武者が話題に（写真）

（スプートニク 2016 年 09 月 12 日 23:41）

© Sputnik/　http://goo.gl/vejvVj

ヒラリー・クリントン氏が米同時多発テロの追悼式典で体調を崩し、ソーシャルネットワークで

は、クリントン氏の代わりに影武者が使われているのだという陰謀説が広まった。「Metro」紙が報じた。同時多発テロ式典中にクリントン氏は体調を崩し倒れそうになり、片方の靴をなくしさえした。クリントン氏はホテルに送られ、休息をとった。

一方、２時間後にはクリントン氏はすでにホテルのドアの前に現れ、体調は万全だと述べた。ソーシャルネットワークでは式典中とホテル前のクリントン氏の写真が比較され、これは２つの別人だと断言されている。

主な論拠はクリントン氏の鼻だ。「本物」のクリントン氏の鼻はやや上向きだが、「影武者」の鼻はまっすぐだという。また、ホテル前の写真ではクリントン氏はいつもより均整が取れているように見えるとも指摘した。

陰謀説愛好者は、クリントン氏が深刻な病気にかかっているか、死に掛けてすらいるため、影武者が必要になったと断言している。

twitter.com/　http://goo.gl/pgR79e

http://sptnkne.ws/chgp

ウズベキスタンでシベリア研究者・加藤九祚氏が死去

（スプートニク　2016 年 09 月 13 日　03:14）

© Sputnik/ Eugene Odinokov　http://goo.gl/NNq1zj

日本の有名な民族学者でシベリア・中央アジア研究者、作家、翻訳家の加藤九祚氏がウズベキスタンで９月 12 日に死去した。94 歳だった。氏は立正大学の研究チームとともに古代都市テルメズ付近で発掘調査に参加していた。1998 年以来、氏はウズベキスタンで行われる日本の科学者らの考古学的作業を指導してきた。目的は古代仏教の研究だった。加藤九祚氏シベリアと中央アジアの歴史や文化に関する多くの書籍の著者。

ロシアでは著書「日本人の心のシベリア」で知られるようになった。1945 年の夏、上智大学の学生だった氏は徴兵され、数ヶ月後、ムダンジャン付近でソ連軍の捕虜にされた。23 歳だった。捕虜となっていた５年間、10 余りのシベリアの収容所を転々とし、ロシア語を学び、シベリアの民族の習慣や生活を見、その歴史に熱い関心をもった。

故郷に帰った氏は大学の三回生に復帰。「若い日の５年間をもシベリアで過ごしたが、このような苦い経験は無駄ではなかった。捕虜の期間に私はシベリアについて多くのことを学んだ。それについて考えれば考えるほどシベリアを研究したい欲求が湧いた」と氏は著書で述べている。

シベリアは彼の思い出となるだけでなく、その職業となった。捕虜になって以来初めてソ連を訪

れたのは1972年､以後度重なりアルタイと極東､さらにはウズベキスタンの考古学遠征に参加した。最初の著作はプルジェヴァルスキーに関する論文で、次いで単著「シベリアの歴史」が出た。1975年、国立民族学博物館教授に就任。1976 年にはロシアの日本学者ニコライ・ネフスキーの評伝『天の蛇』で大佛次郎賞受賞。すでに氏はロシア科学アカデミーの名誉会員になっていた。

twitter.com/ http://goo.gl/VFHv0S

http://sptnkne.ws/chqy

「灰に帰すぞ！」南北朝鮮は罵り合いはヒトラーさえ口にしなかったレベルに

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 01:4 エフゲーニヤ・モイセーエワ）

© REUTERS/ Kim Ju-sung/Yonhap http://goo.gl/ViG4f6

９月 11 日、韓国は「北朝鮮を灰に帰する」と約した。韓国国防省は北への先制ミサイル攻撃計画をすでに構築したことを明らかにした。今まで北朝鮮が韓国に対してこうしたレトリックを振りかざしたことは何度もあったが、韓国が同じ語調で威嚇し始めるとは誰も想像だにしなかった。

「ピョンヤンの各地区、特に北朝鮮指導部が潜んでいるとされている場所は完全に破壊されるだろう…。言い換えれば北朝鮮の首都は灰と化し、地図上から姿を消すということだ。」聯合ニュースは韓国軍部内の消息筋の発言を引用して報じている。こうした威嚇は９月９日、北朝鮮が新たな核実験を行った後に出されたものだ。

こうしたレトリックを国際社会はもっぱら「予期できない」北朝鮮指導者の側から聞かされることに慣れてきた。７月初め、韓国に米国の戦域高高度防衛ミサイル「ＴＨＡＡＤ」が配備されるというニュースにも北朝鮮は従来の煽動を繰り返し、韓国を「火の海」に変えてやると息巻いていた。

８月末に実施された米韓合同軍事演習「乙支フリーダムガーディアン」に対しても北朝鮮は「帝国主義者ども」、つまり韓国のみならず米国も「核の灰」に帰すと威嚇している。だが「ノーマル」な韓国のほうは今まではこうした煽動的声明を表すことはなかった。

ロシア科学アカデミー経済研究所、ロシア・アジア戦略センターのゲオルギー・トロラヤ所長はスプートニクからのインタビューに対し、「公の場で互いを殺すと脅しあうなどスターリンとヒトラーでさえやらなかった」とコメントしている。一方でトロラヤ氏は性急に放射能防御手段を用意したりせず、双方の攻撃的な口調は単なるレトリックであると受け止めるよう呼びかけている。

スプートニクのアンケート調査で、過去最大規模の核実験を行った北朝鮮への働きかけをたずねたところ、アンケート参加者の３割が核の終末にどこのシェルターに隠れるべきか考え始めていることがわかった。

twitter.com/　http://goo.gl/YFEopP

トロラヤ氏の見解では、脅かすような声明には一様に「国内的に利用」する意図があり、「自国には米国の核の傘には拠らずに自力で防衛する手段があることを示して世論を沈めるためのもの。」

聯合ニュースが引用した韓国軍部消息筋の話には実際、フガス弾と地対地級の「玄武」ミサイル２ＡＳ、２ＢＳ、３Ｓを使用する計画が表されている。こうした攻撃計画の公表が韓国内で独自の核兵器の開発に支持を示し始めた勢力をなだめるものであることも除外できない。

北朝鮮に関していえば、トロラヤ氏いわく、北朝鮮だって誰かに攻撃をしかけようとはしていない。北が採る措置も同じくかなりの割合で国内のオーディエンスに向けたものであり、また核の煽動も含め、北朝鮮がすでに 10 年以上にわたって最悪のメソッドで認識を勝ち取ろうしている米国民もその対象となっている。同時にほんのささいな軍事行為を軽率にもとった場合、この体制にとっては取り返しのつかない崩壊を意味する。これを隣国の韓国は思い知らせたというわけだ。

このためトロラヤ氏は「北朝鮮の煽動プロパガンダは公正な分析を含むものではない。核ポテンシャルの拡大は彼らにとっては自分たちに向けていかなる軍事行動も採られないということへの保証でしかない」と断言している。このように軍事衝突のシナリオは今までと変わらず非現実的な話でありつづけている。

だが制裁という圧力に建設的なポテンシャルがあるかという点についてはトロラヤ氏はかなり懐疑的だ。「過去 25 年が示したものは制裁は全く効き目がないということだ。なぜならまさにこの間に北朝鮮は簡単な核実験から始め、最後は完全な核ミサイルまで到達してしまったからだ。なんらかの新たな戦略が必要だ。このことはロシアでも中国でもよく理解されている。」トロラヤ氏はこう語る。

トロラヤ氏は、最終的には唯一の北朝鮮対策は相手と闘おうとせず、合意を図ろうとすることだと語る。「北朝鮮は合目的的にハードルを上げてくる。それはこうした強い立場から交渉にのぞみ、まず米国との間に何らかの妥協を達成しようという意図があるからに他ならない。」

ところが米国は北朝鮮の体制とは全く話をする気がない。なぜなら北朝鮮はあらゆる西側の理想、「アメリカンドリーム」とは正反対の位置にあるからだ。米国は北の体制が崩壊する時をひたすら待っているが、相手は諸処の困難にも負けず、まだ続いている。トロラヤ氏は、時間が経過するほど代価は跳ね上がり、話をまとめるのは難しくなっていくと危惧感を表した。

© Sputnik/ 北朝鮮ミサイルはどこまで飛べるか
http://goo.gl/soQEKF

http://sptnkne.ws/chkE

シリア停戦発効
（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 07:18）

© AFP 2016/ Mohamad Abazeed http://goo.gl/AhvwKb

シリア全土で米露主導の停戦が 12 日モスクワ時間 19 時（日本時間 13 日 1 時）発効した。ロイターが報じた。これはすでに 5 年内戦が続いているシリアでの戦闘行為を停止しようとする米露の二度目の試みだ。

シリア政府も反政府軍も今のところ公式には停戦支持を声明していないが、双方の側の情報筋は、彼らはこの条件に賛成したと断言している。

ロシアのラヴロフ外相とケリー米国務長官は 14 時間に及ぶ会談の後シリアでの停戦合意調印を声明した。しかし、紛争には多数のプレーヤーが関わっているため、合意実現化には確信を持てない状態だ。

http://sptnkne.ws/chtZ

「ジャングル」の掟、大量難民が普通のフランス人の生活を一変（写真）
（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 09:28）

© REUTERS/ Pascal Rossignol http://goo.gl/2d1JGX

ドーバー海峡に面したフランスのカレーには「ジャングル」と呼ばれる地区がある。これは中東から集まった難民らが暮らす欧州最大のスラム街。この「ジャングル」は日を追うごとに地域住民の憂慮を募らせている。スプートニク通信員は「ジャングル」に近いグラヴリーヌ街道のマンションを訪れ、インタビューを行った。最初にインタビューに応じたのは消防士のドミニク氏。

> 「出費を余儀なくされています。うちでは柵のための建材を買いました。困った話ですが、自力で柵を作らねばなりません。本来ならば話があべこべでしょう？　柵の高さを高くした人は多いんです。」

ドミニクさんのこの発言に近所に住むコレットさんも同調して次のように語った。

© REUTERS/ Charles Platiau http://goo.gl/Bl9YWj

> 「夜、全部の鍵がちゃんとかかっているか確認します。うちは警報機をつけました。夜の一人歩きは不可能です。以前は独りでうちの裏で犬を散歩させたものですが。12 年、15 年前、ここに引っ越してきたときは不安などなかったんですが、今やおびえています。なぜって難民の中にはいい人もいますが、悪い人もいるからです。」

フランクさんも同じような意見を持っている。フランクさんはこの地区の住民で港湾夫として働いている。

© REUTERS/ Charles Platiau http://goo.gl/q2AVHl

「隣りの息子さんは表で襲われたんです。丸太を切ったものを投げつけられて、もう少しで死ぬところでした。ここの中庭は通り抜けになっているのですが、毎晩警察のサイレンが鳴り響いています。市内で戦争が行われているんですよ！」

マリーさんはグラヴリン回答とムエト通りの交わる地点に住んでいる。マリーさんも隣近所の人も不安で安眠できないと語る。

「隣ではヤギ、うさぎ、ニワトリが盗まれました。毎日、無意識のレベルで常に恐怖を味わっています。真夜中、騒ぐ声が聞こえると窓の外を覗いて今います。不法移民らは私たちが彼らを見つめるからといって、喉をかききってやるというんですよ。」

フレディーさんはカレー市のハイパーマーケット「アシャン」に勤務。町の様子は深夜に特に不穏になると語る。

「深夜勤務の同僚たちの中には職場に来る途中で車の窓ガラスが割られ、ミラーが盗まれた人が何人もいます。こんなことが毎晩起きているんです。ものすごいストレスですよ。病院休暇をもらっている人もいます。」

© REUTERS/ Charles Platiau http://goo.gl/7H7K1U

乗馬センター「ジャン＝フランスア」のオーナー、グラシヤンさんは今やすっかり日常茶飯事となってしまった事態を話してくれた。

「乗馬センターの周囲には柵がありません。全部盗まれてしまったんです。羊、うさぎ、ニワトリ、建材も盗まれました。ある時から不法移民は攻撃的になりました。どうしてこんなに攻撃的なのか理解に苦しみます。そりゃ、あの人たちのこともとても可哀想です。こんな貧相な条件に人間をおいてはいけないですよ。こんな狭い場所にいろんな国の人を１万人も突っ込んでおくなんて、一緒に暮らせるはずがない。」

© REUTERS/ Charles Platiau http://goo.gl/JZDNCa

オリヴィエさんが語ってくれたのはもっと深刻な事件だった。

「２週間ほど前、うちの敷地の裏で死体と数人の怪我人が見つかりました。斧でやられたんです。朝６時、兄と私は騒ぎを聞きつけて外に出ました。そしたら額に大きな傷を負った人がいて。全身血まみれでした。そこから 50 メートルの場所に死体が転がっていて、その近くにさら

に２人の怪我人がいたんです。こんなこと、以前はなかったのに。」

http://sptnkne.ws/chue

フランス、クリミアに牡蠣の養殖場設立の計画

（スプートニク　2016 年 09 月 13 日　16:04）

© Flickr/ jen　https://goo.gl/7GSgu9

フランス企業がクリミアに牡蠣養殖場を建てる。「クリミア海産物」社のＣＥＯ兼共同所有者ディオニシー・セバスチャノフ氏が発表した。

セバスチャノフ氏は、ロシア側が経験と技術、施設、また最初に建設のためクリミアに来る用意がある専門家を有するフランス企業を選んだと述べた。氏は次のように付け加えた。「今日、我われは契約調印段階にある」。氏の情報によると、建設区画はすでにクリミア政府により承認済みだという。牡蠣養殖場はイェウパトーリヤ自治体に属するドヌズラフ湖に、貝類の養殖場を基に作られる。

自前の養殖場建設により、特にフランスやスペインなど海外での牡蠣の子どもの購入をやめることができるようになるとセバスチャノフ氏は述べている。

先に伝えられたところによると、７月末、ティエリ・マリアーニ氏率いるフランス国民議会の議員 11 人がクリミアを訪問し、ロシア下院ＣＩＳ問題委員会のスルツキー委員長が同行した。

http://sptnkne.ws/chvm

マスメディア：イラン　米偵察機を撃墜すると威嚇

（スプートニク　2016 年 09 月 13 日　15:33）

© 写真: Tataquax　https://goo.gl/PnBNYM

前の土曜日、イラン当局は、イラン国境のすぐ近くを飛行した米国の偵察機に対し、撃墜すると威嚇していた。Fox News が、国防領域の３つの消息筋の情報を引用して伝えた。

報道によれば、９月 10 日、９人が乗った P-8 Poseidon と、24 人が乗った EP-3 Eries が、イラン沿岸 13 海里を飛行した（イランの領海は、沿岸から 12 海里までである）。

飛行中、イラン軍は、米軍人らに無線で「あなた達は、撃墜のリスクを冒している」と伝えてきた。しかしパイロット達は、この警告を無視し、イラン国境に大変近いとは言え、国際空域での飛

行を続けた。

「なぜ米軍機は、イラン国境のすぐ近くを飛行したのか？」という Fox News 記者の質問に対し、米国防総省スポークスマンは「我々は、イラン側の反応をテストしたかったからだ」と答えている。なお Fox News の消息筋は「どこかの飛行機を撃墜すると威嚇するようなやり方は、どんなものでも、プロフェッショナルなものとは言えない」と指摘した。

前に伝えられたところによると、イランは、露対空ミサイルの供給を米国が総力で阻止の企てだったと発表した。

http://sptnkne.ws/chwe

米爆撃機　韓国上空をデモンストレーション飛行

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 17:06）

© AFP 2016/ Paul CROCK https://goo.gl/hh1XQZ

米国の爆撃機Ｂ-１Ｂ、２機が、韓国領空をデモンストレーション飛行した。韓国駐留米軍部隊司令部の情報を引用して聯合ニュースが伝えた。それによればグアム島にある米空軍基地から超音速爆撃機が飛び立ち、韓国のオサン基地に達した後、火曜朝、首都ソウルから 70 キロの場所の上空を飛行した。この飛行には、韓国空軍の F-15 戦闘機４機、米空軍の F-16 戦闘機４機も加わった。

聯合ニュースは、ヴィンセント・ブルックス司令官の次のような言葉を引用している―「北朝鮮の核実験は、危険なエスカレートであり、容認できない脅威だ。今回のデモンストレーションは、抑止力の保証と拡大教官ためのひとまとまりとなった一連の努力の一環に過ぎない」。すでにお伝えしたように金曜日、北朝鮮は、核実験の成功を発表、またミサイル用核弾頭の所有も明らかにした。

http://sptnkne.ws/chxe

北朝鮮高官「核実験はアメリカ向け。日本に向けたものではない」

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 22:15）

© AFP 2016/ Jung Yeon-Je https://goo.gl/fV84Zn

北朝鮮訪問を終えた日本のアントニオ猪木参議院議員は、朝鮮労働党中央委員会副委員長で外務大臣を務めた経験を持つリ・スヨン氏との会談について報告し、リ副委員長は 10 日、北朝鮮の核実験について「日本に向けられたものではない」と言明したと述べた。

スポーツ交流を目的に北朝鮮を訪問したアントニオ猪木参議院議員は 10 日、リ・スヨン副委員長と会談し、日本への帰途、北京で記者会見を開き、その中で会談の内容を伝えた。猪木参議院議員によれば、リ・スヨン副委員長と約 1 時間半款談したさい、副委員長は、次のように述べた―

> 「核実験は、日本ではなく米国に向けられたものだ。我々は、予防的な先制核攻撃にすがるつもりはないが、もし米国が共和国の殲滅を考えるのであれば、我々は、自国の核兵器を持って戦うだろう」。

なお猪木議員は、北朝鮮の指導者キム・ジョンウン（金正恩）委員長からのメッセージも受け取った。その中では、猪木氏がこの時期にピョンヤンを訪れた事へのお礼が述べられている。 9 日、金曜日、北朝鮮は、核実験の成功を世界に発表した。

http://sptnkne.ws/chxN

シリア軍司令部　ゴランでのイスラエル空軍機撃墜を正式に確認

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 22:43）

© Sputnik/ Iliya Pitalev https://goo.gl/ZQyrws

シリア対空防衛部隊は、同国クネイトラ県の領空でイスラエル軍の戦闘機及び無人機を撃墜した。シリア軍司令部は声明を発表し、このように伝えた。声明の中では、次のように述べられている―

> 「13 日、複数のイスラエル軍機が、クネイトラ県にあるシリア軍の陣地を攻撃した。そのため我が対空防衛部隊は反撃し、戦闘機 1 機と無人機 1 機を、ササア村の西方で撃墜した。」

シリア軍総司令部広報部長のサミル・スレイマン将軍は、スプートニク記者の取材に対し「イスラエル軍機は、シリア南部における我が軍との戦闘で大敗北を喫した武装テロリストグループ支援作戦の枠内で、我が軍の陣地を攻撃していた」と伝えた。先に伝えられたところによると、シリア停戦発効した。

http://sptnkne.ws/chyq

北朝鮮の追加核実験準備完了の報を受け　日本　ロ中と連携

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 21:36）

© Sputnik/ Grigoriy Sysoyev https://goo.gl/WY4WAb

朝鮮民主主義人民共和国が、追加核実験の準備を終えたとの情報を受けて 12 日、菅官房長官は、記者会見で「米国、韓国との連携はもちろんだが、安保理メンバーであり、東アジア地域の隣国で

ある中国とロシアとも協議、連携する。いかなる事態にも対応できるよう、緊張感を持って情報収集や警戒監視に万全を期している」と述べた。毎日新聞が伝えた。

また岸田外相は、同じく 12 日、ラヴロフ外相と電話で協議し、その中で「安保理対応を含め緊密に連携していきたい」と述べた。これに対し、ラヴロフ外相は「北朝鮮の行動は安保理決議に対する重大な違反であり、地域や国際社会へ深刻な脅威を与えており、断固非難する」と答えた。なお 12 日、安倍首相は、防衛省で開かれた自衛隊高級幹部会同で、次のように強調した―

> 「核実験強行は断じて容認できない。立て続けに我が国のＥＥＺ（排他的経済水域）にミサイルが撃ち込まれた。前例のない事態で、強い危機感を私は諸君と共有している。」

http://sptnkne.ws/chz4

ルクセンブルク外相　ＥＵからのハンガリー排除を求める

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 21:32）

© REUTERS/ Laszlo Balogh　https://goo.gl/0SBWx0

ルクセンブルクのアッセルボルン外相は、ドイツの新聞ウェルトのインタビューに応じた際「ハンガリーの政策は、ＥＵの規範と価値観に矛盾している。それゆえ一時的あるいは永久にＥＵから排除する必要がある」と述べた。アッセルボルン外相は、次のように発言した―

> 「我々は、ＥＵの基本的な価値観が、大きく侵されている事を甘受することはできない。ハンガリーのように、難民を抑えるためフェンスを作ったり、報道の自由や司法機関の独立性を脅威にさらすような国は、一時的あるいは、ひどい場合は永久に、ＥＵのメンバーから排除されるべきだ。ハンガリーのＥＵからの排除は、ＥＵの団結と価値観を守る唯一のチャンスになるだろう。」

前に伝えられたところによると、ハンガリーは、移民を脅かす手段に国境に豚の頭をぶら下げる提案した。

http://sptnkne.ws/chzD

永遠に生きる人たち。最も有名な長寿者と、「長寿のレシピ」

（スプートニク 2016 年 09 月 13 日 20:18）

© AFP 2016/ Toru Yamanaka　https://goo.gl/AYUN9x

本文はこちら　http://sptnkne.ws/chNy

Brexit：日本企業は撤退を準備している
（スプートニク 2016 年 09 月 14 日 01:04 タチヤナ・フロニ）

© Flickr/ Chris Brown　https://goo.gl/D5rAK0

日本は、英国の EU 離脱に関する決定を受け、英国に拠点を構える多くの日本企業が撤退する可能性があると警告している。ロイター通信が報じた。

日本の政府委員会の報告書によると、まずＥＵのある国へ銀行の移転を余儀なくされるという。また欧州医薬品庁（ＥＭＡ）が大陸部へ移った場合には、日本の製薬会社とその研究所もイギリス諸島から去る可能性がある。ＥＭＡは、ＥＵでの新薬の承認で重要な役割を担っている。現在ＥＭＡの本部はロンドンに置かれている。また英国には、日本の自動車メーカー「日産」の欧州本社もある。

日本企業が最終的な決断を下す要因となるものは何か？　そしてこれは英国経済にどのような影響を与える可能性があるのだろうか？　日本の政府委員会の報告書によると、2015 年の日本の欧州向け投資の約半分が英国向けだった。日本企業は欧州でおよそ 44 万人の雇用を生み出しており、その多くの部分が英国に集まっているという。

通信社「スプートニク」は、世界経済・国際関係研究所の経済学者で日本専門家のエレーナ・レオンチェワ氏に話を聞いた。レオンチェワ氏は次のように語っている―

> 「英国政府の決定は日本のビジネス界を驚かせたと思われる。なぜならこれは曖昧さを引き起こしたからだ。このはっきりしない不明瞭なことから逃れたいという気持ちはビジネスの世界にとっては自然なものだ。ロンドンにとってはもちろん損失だ。なぜならロンドンは国際金融センターだからだ。もしロンドンの金融取引所に上場している日本を含む大企業がロンドンから撤退したら、恐らくそれらの株価は下がるだろう。そのため英国にとっては金融と産業というあらゆる方面からの損失となる。そこには雇用も含まれる。現時点で Brexit（英国のＥＵ離脱）に関する決定は、英国の利益にはならない。一方でテリーザ・メイ新首相は、これがほぼ全世界を驚かせたのが明白であるにもかかわらず、ＥＵ離脱の決定を放棄する意向はない。」

日本企業の撤退プロセスはどれほど困難なものとなり、どのような痛みを伴うことになるだろうか？　また経済が厳しい状態にある日本に、どのようなメリットあるいはデメリットを与えるのだろうか？　レオンチェワ氏は次のように語っている―

> 「企業の移転は長い時間がかかると思われる。だが一方で日本は今自分たちの金融資産をまずアジア太平洋地域に集中させている。まさに同地域に現在、日本企業の最も大きな投資が向かっている。大規模な生産拠点も日本からアジア太平洋地域へ部分的に移っている。その理由は、日本では給与と税金が高いことにある。日本の財政赤字は非常に大きいため、税を引き下げることができない。なおどれほどの痛みを伴うかは時間が経てば明らかになるだろう。今判断を下すのは難しい。なぜなら移転しようとしているのは、日本の主な輸出産業の企業だからだ。

しかし、すでに指摘したように、日本の輸出産業は自らもずいぶん前から移転を目指し、拠点を日本からアジア地域の他の国へ移すことが多くなっている。アジア地域は今日、日本企業にとって多くの意味で安価であり便利なのだ。」

またレオンチェワ氏は、日本経済の見通しとして、日本にとって悲劇的な事にはならないだろうとの見方を示し、次のように語っている―

「日本の成長率は今非常に低い。その一つは、日本から資金が出て行っていることが原因だ。第一に海外の生産拠点へ資金が流れている。また日本の人口状況が非常に悪いこともその理由の一つとなっている。人口高齢化と家計貯蓄率の低下もある。シニア世代の人々がミドル世代に自分の貯蓄を渡し、彼らがそれを使う。だがこれら全ては非常に長期的な傾向だ。日本の成長率は今年およそ１．５パーセントになる見込みだ。今の日本経済ではこれ以上は無理だが、これは日本経済にとってそれほど悲劇的なものではない。」

※著者の意見は必ずしも編集部の立場と一致してはいません。

http://sptnkne.ws/chHq

オバマ大統領、9.11 の件でサウジ起訴に拒否権発動か

（スプートニク 2016 年 09 月 14 日 05:28）

© REUTERS/ Jonathan Ernst https://goo.gl/CzZeGr

オバマ大統領は米両院で可決された、9.11 の遺族がサウジアラビアに対し損害賠償請求を提起できる法案におそらく拒否権を発動する。ロイターが報じた。米ホワイトハウスのジョシュ・アーネスト報道官がプレスブリーフィングで発表した。アーネスト報道官は次のように述べた。

「他国がこの法律を口実に米外交官や、全世界の米企業に対してすら裁判に持ち込むことは想像に難くない。」

アーネスト報道官はまた、オバマ大統領は「この法案に拒否権を発動する」だろうと予想していると付け加えた。前に米衆議院は大多数の票で、9.11 の遺族がサウジアラビアに対し損害賠償請求を提起できるようにする今回の法案を採択した。なお先に伝えられたところによると、オバマ米大統領は、ジェームス・クラッパー国家情報長官が現在、2001 年９月 11 日の米国同時多発テロについてのレポートの機密部分を検討しており、その開示についておそらく助言を出すだろうと明らかにした。

http://sptnkne.ws/chN5

Google は米国の選挙運動を操作している？―調査

（スプートニク 2016 年 09 月 14 日 06:20）

© 写真：Youtube/SourceFed https://goo.gl/XstJcC

通信社「スプートニク」は本日、心理学者のロバート・エプスタイン博士（Dr Robert Epstein）の独占調査をご紹介する。エプスタイン博士は調査の中で、検索エンジンに予測候補を表示することで Google が世論を操作し、投票に影響を与えることができることを示している。

スプートニク：自動的に変換候補を補完する予測変換機能の調査を行ったのはなぜですか？博士が懸念していることは何ですか？

エプスタイン博士：Google の予測変換機能は、ブラウザに表示される候補の点で Bing あるいは Yahoo と異なっています。Bing あるいは Yahoo は８～９つの検索候補を表示しており、それらは他の人々が探しているものを反映しています。以前は Google も同じことをしていましたが、検索エンジンは最近、最大で４つの候補を表示し、それらの候補は他の人々が探しているものとあまり共通していないことが多くなっています。６月、SourceFed に動画が掲載されました。この動画では、Google がヒラリー・クリントン氏に関する検索のネガティブな候補を表示していないと主張されていました。動画はネットワークを介してすぐに広がりましたが、Google は SourceFed の主張を否定しました。私は、SourceFed は正しいのだろうか？ と問いかけてみました。そして私も興味を持ったのです。なぜ Google は１人の候補のためにネガティブな検索候補を表示しないようになったのか？その意味は？（と考えたのです）。」

スプートニク：そこで博士は何をしたんですか？

エプスタイン博士：２つのことを行いました。１つは私の同僚と私自身が SourceFed の具体的な主張を調査しました。私たちは Google が Mrs.クリントンのために非常にポジティブな検索候補を頻繁に提供しているのに対し、Bing と Yahoo は検索エンジンで７つのポジティブな候補とネガティブな候補を表示していることを確信しました。

©写真：Dan TaylorGoogle の検索エンジン https://goo.gl/0k2R0h

また我々は、Google 独自の検索データ（Google Trends による）が、人々が実際にネガティブな情報を探していることを示している時でさえも、Mrs.クリントンのために Google がポジティブな検索候補を提供していることを発見しました。

©写真：Dan TaylorGoogle の検索エンジン https://goo.gl/YBelsy

その他に私たちは、Google がたまにトランプ氏を含む別の人々のネガティブな情報を表示しているという SourceFed の主張も確認しました。なお Mrs.クリントンのネガティブな検索候補は表示されません。

©写真: Dan TaylorGoogle の検索エンジン　https://goo.gl/dtSPUW

スプートニク：博士が発見した事実は完全に明白なものですか？

エプスタイン博士：いいえ。我々はルールの例外も見つけました。Google が実際に Mrs.クリントンのネガティブな検索候補を表示し、さらに Mr.トランプのある種のポジティブな検索候補を表示したという状況です。このように、SourceFed の主張は全体的には論理的に正しいのですが、少し誇張されています。

スプートニク：しかし博士はさらに何かを発見したのではありませんか？

エプスタイン博士：その通りです。私はなぜ Google がある人々のネガティブな検索候補を表示しなくなったのかを知りたくなりました。そこで私は、ネガティブな検索候補に対する反応はニュートラルあるいはポジティブな検索候補に対する反応と異なるのかを見るために、オンライン実験を実施しました。実験には米国の 44 の州に住む 300 人が参加しました。複数の分野における広範な調査は、ネガティブな刺激がニュートラルあるいはポジティブな刺激よりもはるかに大きな関心を引くことを示しています。

スプートニク：明らかになったことはなんですか？

エプスタイン博士：私たちは３つのことを明らかにしました。一つは、人々がネガティブな検索候補をクリックした回数が、ランダムに選択して表示された場合に予測される回数の約２倍だったということです。ネガティブな検索候補は関心を引くだけでなく、クリックの回数も増やすということです。２つ目は、間もなく行われる選挙結果を決める浮動票、まだ支持する候補者を定めていない有権者は、特にネガティブな検索候補に引き寄せられるということです。このような人々が調査用の質問でネガティブな項目をクリックした回数は、ニュートラルな項目の約 15 倍でした。３つ目は、民主党員らは共和党候補者たちに関するネガティブな情報により多くの関心を向け、共和党員は全て反対のことを行ったということです。

スプートニク：これは何を意味しているのでしょうか？

エプスタイン博士：我々は過去の調査から、検索結果を調整する方法が有権者の投票や人々の考えを劇的に変えることができるということを知っています。そして今私たちは、検索候補も同じようなことができることを知りました。１人の候補者に票を集めるためには、ただその候補者のネガティブな検索候補を表示せずに、ライバルのネガティブな検索候補をそのまま表示させればいいだけなのです。これによって次第に大勢の人々が支持する候補者のポジティブなＷｅｂページを閲覧するようになるほか、大勢の人がライバル候補のネガティブな情報を見るようになります。これによってまだ支持する候補者が定まっていない人々の 20%、あるいはそれ以上、ある人口統計学的特性グループの最大 80%の好みが簡単に変わるのです。このような方法で、好きなように意見を変えられる可能性があります。

スプートニク：このような方法でGoogleは予定されている選挙でどれだけたくさんの票を変えることができるのでしょうか？ エプスタイン博士：概算では80万人と320万人の間というところです。

調査の全文は、こちらからご覧いただけます。https://goo.gl/gaXKY5

http://sptnkne.ws/chMk

米国　ロシアに関する制裁の一部を解除

（スプートニク 2016年09月14日 11:30）

© AP Photo/ Luis M. Alvarez https://goo.gl/y9IdX8

アフガニスタン問題に関するロシア大統領特使で、ロシア外務省アジア第2局のザミル・カブロフ局長によれば、米国は、ロシアとのヘリコプター・プロジェクトに関する制裁の一部を解除した。カブロフ局長は、次のように述べた―

> 「アフガニスタンにおけるヘリコプターの供給と供給されたヘリのメンテナンスについて、国営兵器輸出企業『ロスオボロンエクスポルト』に課せられていた制裁を、米国が一部解除することに何の障害もなかった。」

局長によれば「一部とは、ヘリコプター部品の供給に関するものである。制裁を解除することなしに、ヘリコプターのメンテナンス・サービスなどできない」と強調した。

http://sptnkne.ws/chN8

米中の軍事紛争は十分ありうる、タイムズ紙

（アップデート2016年09月14日 14:50）

© AFP 2016/ Nikolay Doychinov https://goo.gl/gwyUlU

米国の分析センター「ランド」が、米中戦争が勃発する可能性は十分あるという報告書を発表。タイムズ紙がこれを掲載した。報告書では、米中の軍事技術が進み、互いの軍隊が実際の脅威となりうるレベルにまで達していることが指摘されており、互いの意図が不明瞭なために非意図的に「短期的で血みどろ」の、または「長期的かつ破壊的な」戦争が起きる恐れがあると書かれている。

報告書は、こうした戦争が起きることは稀で、起きるとすれば、それは指導者らが自国の軍事組織を十分に管理できないか、または仮想敵国が紛争のエスカレートをどう評価するかについて、誤

ったイメージを持つ場合だと指摘している。

タイムズ紙は一例として1983年の米ソ関係を引いている。タイムズ紙の評論員いわく、当時、世界は戦争の瀬戸際にあったが、その理由はソ連指導部がホワイトハウスの一連の敵対的な行動を、モスクワに照準を絞ったためと解釈したため。

http://sptnkne.ws/chQW

露大統領報道官　ＷＡＤＡのデータベースハッキングにロシアが関与したという情報にコメント

（アップデート 2016年09月14日 16:33）

© Sputnik/ Sergei Guneyev https://goo.gl/aZ0rVy

ロシアのペスコフ大統領報道官は、世界アンチドーピング機構（ＷＡＤＡ）のデータベースがハッキングされ、これにロシア政府とロシアの官庁が関与しているという情報について、これはあり得ないことであり、話しにならないと述べた。

13日、ＷＡＤＡはロシアのハッカーがデータベースに不正アクセスしたとホームページで発表した。ペスコフ報道官は、同じような問いにロシアのプーチン大統領がすでに答えており、大統領は現代のハッカーらはあらゆる第３国経由で自分たちの行動をリダイレクトするという形で活動していると述べた、と言及した。

ペスコフ氏は記者団に、「明らかに言えることは、ロシア政府やロシアの官庁がこのような活動に少しでも何か関与したというのは話にならないことであり、あり得ないことだ」と述べた。またペスコフ報道官は、謂れのない非難はいずれの機関も引き立てることはないと指摘した。先に伝えられたところによると、ＷＡＤＡは、米国のビーナスとセレナのウイリアムズ姉妹が、治療目的で禁止薬物を使うことを許可していた。

http://sptnkne.ws/chRV

ＵＳＡＤＡ会長、米女子選手へのドーピング批判にコメント

（アップデート 2016年09月14日 17:13）

© AFP 2016/ Roberto Schmidt https://goo.gl/bzVn4s

ＷＡＤＡ＝世界反ドーピング機関がテニスのウイリアムズ姉妹と体操女子のシモーン・バイルス、バスケットボール女子のエレーナ・デレダンに禁止薬物使用を許可したのは治療目的だと、ＵＳＡＤＡ＝米国反ドーピング機関のトラビス・タイガート会長が声明した。

タイガート会長によると、ハッカーがスポーツ選手を中傷する目的で機密の医療情報を違法に取得することができることはオリンピックにとって考えられないことだという。選手らは「すべて正しく行った」。そしてＩＯＣとＵＳＡＤＡによって全ての許可は承認されていたという。

前に、ハッカーグループ「ファンシー・ベアーズ」がＷＡＤＡのデータベースをハッキングしたことが明らかになった。グループが公開した書類から、上記のウイリアムズ姉妹、バイルス、デレダンの４選手がＷＡＤＡの許可を得て禁止薬物を使用していたのが明らかになった。さらに、ＷＡＤＡは体操のバイルス選手とバスケットボールのデレダン選手から16年度リオ五輪でドーピングの陽性反応が出たのを隠していた。

http://sptnkne.ws/chSX

マスコミ、「忘れられているが殺人的な」ロシアのミサイル複合体を語る

（アップデート 2016年09月14日 18:23）

© Sputnik/ Aleksey Danichev https://goo.gl/sgQIL9

ＮＡＴＯはロシアの短距離弾道ミサイル「イスカンデル」に憂慮を示しているが、より単純な短距離弾道ミサイル「トーチカ」も大破壊を引き起こす性能を有していると、米誌ナショナル・インタレストが報じている。

両ミサイルにより銃後にある司令拠点、隊の密集地帯、倉庫、空港を正確に攻撃することができる上、標的上空の制空権を取る必要がない。トーチカは、冷戦の１つの象徴となった「ルナ」シリーズの後継だ。1975年、より小型で効果的なトーチカが採用されることになった。

トーチカは例えばチェチェンや南オセチア、中東での戦闘行動で用いられるなど、頻繁に使用された。ナショナル・インタレストに掲載された記事には次のように強調されている。

> 「トーチカの軍事的成功は、制空権と最先端の防空システムを有する敵との紛争時でさえ、冷戦時の短距離戦術弾道ミサイルすら敵に大きなダメージを与えられることを示している。」

http://sptnkne.ws/chUm

サウジ、米国から原油生産１位の座を奪う

（アップデート 2016年09月14日 19:10）

© REUTERS/ Sergei Karpukhin https://goo.gl/8NWUcn

2014年から続いていた米国の原油生産量１位の座をサウジアラビアが奪った。ロシアＲＢＣ紙が

国際エネルギー機関（ＩＥＡ）の報告書をもとに報じた。サウジアラビアが５月から原油生産量を１日 40 万バレル増やしていたのに対し米国はその期間、掘削リグ減少を理由に１日 46 万バレル減らしていたと、報告書には書かれている。

米油田サービスのベーカー・ヒューズのデータによると、５月にはリグ稼動数が記録的な低指標である 404 個に下がったが、9 月はじめには 508 個まで増えたという。

米エネルギー省情報局（ＥＩＡ）のデータによると、８月の米国の原油生産は平均で１日 850 万バレルをわずかに上回る程度だったが一方、夏の終わりまでにサウジアラビアの原油生産量は１日 1,060 万バレルまで伸びたという。

ＩＥＡの報告書にはまた、サウジアラビア、クウェート、アラブ首長国連邦の原油生産の高い指標により、ＯＰＥＣ加盟諸国は１日 3,347 万バレルといった記録的な指標をたたき出し、イランも制裁解除後に生産を増大させたが、OPEC 非加盟諸国の原油生産減少による効果はそれらを事実上ほぼ完全に相殺したと書かれている。

原油の関連ニュースはこちら。https://goo.gl/YtuJJp

http://sptnkne.ws/chU6

原子炉２基が米国で出品

（アップデート 2016 年 09 月 14 日 20:04）

© 写真: Mandarax https://goo.gl/PaIPE0

米アラバマ州で原子炉２基付きの未完成の原子力発電所 Bellefonte が売りに出された。米国営電力会社のテネシー川流域開発公社（ＴＶＡ）が声明した。原発の価格は 3,640 万ドルだという。

ＴＶＡのスコット・フィラー報道担当が次のように述べた。

「これは我われが売る初の原発だ。我われは以前はこのようなことをしたことがない。原発は未完成で、１つの原子炉はおよそ 50%完成、２基目は 90%工程が完了している。」

フィラー報道担当によると、原発は発電には不向きだという。フィラー報道担当はまた、原発につく土地はおよそ 6.4 平方キロ。貯蔵施設数個とオフィスもあるという。フィラー報道担当は、入札にはロシア含む海外企業も参加できるが、経済発展の計画を示す必要があると付け加えた。

http://sptnkne.ws/chVE

独の難民認定者ら、逃げたはずのシリア、アフガンに休暇帰国、マスコミ情報

（アップデート 2016 年 09 月 14 日 20:53）

© 写真: Bistum Regensburg　https://goo.gl/9vLCMP

独で難民認定を受けた無職の難民らは、迫害を理由に離れたはずの祖国に時折戻っている。ヴェルト紙が報じた。ヴェルト紙によれば、これに該当するのは主にシリア、アフガニスタン、レバノンからの難民。

ヴェルト紙が調査したところ、独の法律が無職の市民に許可する出国期間は年間 21 日間。この際、失業手当受給者の義務は出国日数の報告のみで行き先を明らかにする義務は負わない。この条件を難民の多くが利用している。独連邦雇用庁広報官は、統計数値は出さなかったものの、こうした事例があることは認めた。

ヴェルト紙は、ＥＵの規則によれば、自分が迫害を受けて出国した祖国に難民が戻った場合、その人物の難民認定は取り消されると書いている。例外として親戚が重病の場合は認められているものの、そうした場合、祖国に帰った難民の身に脅威がないことが証明されなければ、出国許可は下りない。独政府はこの問題の解決に取り組み始めたことを明らかにしている。

http://sptnkne.ws/chWt

拘束されたロシア内務省汚職対策課の元責任者から４億 7,500 万ドル超が見つかる

（アップデート 2016 年 09 月 14 日 20:14）

© Sputnik/ Yevgeniy Odinokov　https://goo.gl/t5W8kO

９日、ロシアで内務省汚職対策総管理局「T」課の責任者を一時的に務めていたドミトリー・ザハルチェンコが拘束された。ザハルチェンコの姉妹の１人の家宅捜査を行った際に、警察が 90 億ルーブル（140 億円超）を発見した。ザハルチェンコは「多額の収賄」、「職権乱用」、「司法妨害」の嫌疑がかけられている。

また 14 日、スイスの銀行にザハルチェンコの家族と関連のある口座が見つかったという情報が報じられた。ザハルチェンコの父親ヴィクトル・ザハルチェンコ（53）の名義で登録されたオフショア企業の口座には、約３億ユーロが保管されていた。

治安当局筋はポータル「Rosbalt」に、「このような口座が主に Rothschild Bank と Dresdner Bank ジュネーブ支店で合わせて６つ見つかった。各口座には 4,500 万ユーロから 47 万ユーロがある。全部でおよそ３億ユーロだ」と語った。

治安当局筋によると、現在調査担当者らが資金の出元を調べている。ザハルチェンコとその家族

が横領した金額は４億 7,500 万ドル超（480 億円超）。調査が続けられている。

http://sptnkne.ws/chXP

ひきこもり事情の日露比較、家にこもる日本人と家出するロシア人

（アップデート 2016 年 09 月 14 日 20:30 徳山 あすか）

© Fotolia/ Bits and Splits https://goo.gl/6QI4s0

内閣府は先週、ひきこもりについての全国調査を公表した。ひきこもり状態にある人の６割以上が進学や就職を希望しているものの、実際に就職活動をしている人は３割に満たなかった。また、ひきこもりになったきっかけとして多かったのは「不登校」と「職場になじめなかった」という項目だった。

今回の内閣府の調査では 15 歳から 39 歳までが対象となっていたため、ひきこもりの高齢化がどの程度進んでいるのかについては明らかになっていない。ひきこもっていても両親が働いていれば当面の生活に困らないため問題が顕在化せず、両親が定年を迎えたタイミングで初めて周囲に助けを求めるというケースもある。職に就くならばやはり早いタイミングで就職活動をするにこしたことはない。

北京都若者サポートステーション（舞鶴市）は、15 歳から 39 歳までの、若者の就職支援を行う団体だ。この春に活動をスタートさせたばかりの同団体にも、ひきこもりの状態にあった数名が訪問してきた。通常、ひきこもり状態にある人が自らサポートを求めてアクションを起こすことはなく、両親や身近な人が相談を重ね、その後に本人が相談に来るという段階を踏むことになる。

北京都若者サポートステーションの相談支援員、西岡正成さんは、「就職支援にあたってはいきなり仕事の話をするのではなく、趣味などの話から始めて心を開いてもらい、得意なことや不得意なことを見つけだしていきます。自己肯定感や生きるための活力を感じてもらうこと、まずはそこからです」と話す。人生の約半分をひきこもり状態で過ごしたある 30 代の男性も、両親の相談をきっかけに来所し、現在進行形でサポートを受けている。まだフルタイム勤務とまではいかないものの、北京都若者サポートステーションが連携している派遣会社に単発・短期の仕事を紹介してもらい、職場体験を積み重ねるまでになった。

さて、ロシアの事情はどうか。ロシアのＳＮＳ「フ・コンタクチェ」には、ひきこもりの生活をテーマとした何十ものグループが存在している。その中で一番人気があるグループは 40 万人ものフォロワーがいて、ユーザーは例えば収入の問題などに関してネットで議論している。ネットの住人で自分を「ヒッキー」（ロシアでは、ひきこもりの人はこう呼ばれる）だと自称しているロスチスラフさんの意見はこうだ。

ロスチスラフさん：「私はめったに人と話しませんし、外に出ても誰とも話しません。興味がな

いからです。現実世界はルーティンの繰り返しです。ネットで情報を探して、仲間と議論するほうがおもしろいですよ。もしかすると私の、世界への接し方が変わっているのかもしれません。もし私がヒッキーでい続けるなら、コンピューターの前だけで完結する仕事を探せるようがんばります。永遠に両親の脛をかじるわけにいきませんからね…」

ロシア国立高等経済学院・哲学学部のアレクサンドル・パブロフ講師は、次のように話している。

パブロフ氏：「心身状態に制限がある人と違い、ひきこもりは自らの意思で、自分の選択として社会性をなくしています。ひきこもりの人にとっては、他の多数の人とは、人生における価値観や成功の定義が違うのです。彼らは好きでもない仕事でお金を稼ぎたくもないし、気の合わない人とレストランで食事したくないし、山のような服やローンで買った車などいらないのです。」

日本のように、働いておらず、税金を納めていない、つまり市民としての義務を果たしていない人の数が増えてきたら、ロシア政府もこの問題を社会的に好ましくない現象として何らかの手段をとるかもしれない。しかし強制的に働かせるという姿勢は決して良い結果を生むことはなく、社会との断絶をいっそう深いものにしてしまうというのが大方の見方だ。社会心理学者のミハイル・ミレル氏は、ひきこもりという言葉が当たり前になり、何らかの対策を取ろうとしている日本とは違って、ロシアの親たちは、子どもが攻撃的な振る舞いをしない限りは、「変わった子」として静観していると指摘している。

ミレル氏：「ロシアにも日本にもひきこもり現象はあり、ひきこもりになる理由も似通っていますが、日本の方が早くひきこもりということを取り上げ、大きな問題として扱っていると思います。日本は教育システムも厳しく、それについていけない子どもは、自分は完全な存在ではないとコンプレックスを抱いてしまいます。日本では家庭内の問題を外に持ち込むことはしませんし、面子を守るということがとても大事です。例えそれが表面的なマスクであったとしてもです。そういうマスクを被り続けることに疲れ、社会の圧力から脱していく人が出てきます。

私の考えでは、ヒッキーはロシアにそうは多くないと思いますが、自らの意思で社会と隔絶しようという人の例はたくさんあります。そういう人たちの理由は、まず両親からの無理解・無関心です。そして学校や学校のグループ、または自分が『こうあるべき』だと思っている基準や要求に、応えられないということも理由です。ロシアにおいて、問題から逃げる『一般的な』方法というのは、日本のように自分で自分を幽閉することではなくて、家から飛び出すことです。

金銭的な側面もありますね。日本の家庭は、いい年をした、仕事のない子どもを家においておくだけの余裕がありますが、ロシアの世帯収入では、多くの家庭でそんな余裕はありません。そんなわけで新人ヒッキーになりたくても、仕事は探さなければなりません。または両親の絶え間ない非難をかわすために家出するかですね。日本人以外の間で、自分をヒッキーと自称することが、ここ数年で流行ってきたと感じます。ときどき、ただコミュニケーションが苦手なだけの人もヒッキーだと名乗っていますよ。でも、その人が学校で勉強し、最低一人でも本当の友達がいれば、それはすでにヒッキーではありませんよね。」

ミレル氏は、ひきこもり状態の人を家から出すにはどうすればよいかという問いに、次のように答えている。

ミレル氏：「両親に言いたい最初の助言、かつ重要な助言は、子どもと話し、子どもが孤独でいたい理由を突き止めることです。もちろんそういう子どもとオープンに話すことは難しいです。子ども本人はそれを問題視していない可能性もありますし。両親は子どもに対して『この子は普通じゃない』『養われているお荷物』だと思ってはいけませんし、それを悟られてもいけません。子どもは、大人になることを学んでいるだけなのですから。」

そしてミレル氏は、ロシアのひきこもりの予防のためには両親や教育者、未成年者と接することの多い社会活動家らに情報を周知させ、日本の社会事業の経験に学ばねばならない、と付け加えた。

http://sptnkne.ws/chYj

ＢＲＥＸＩＴ：日本のビジネス界が危惧する根拠はあるか？

（アップデート 2016年09月14日 21:27 タチヤナ・フロニ）

© Flickr/ Paul Lloyd https://goo.gl/ZcRGHo

日本企業は不安を持って Brexit の結果を待ち受けている英国に拠点を置く日本企業の大部分は、Brexit（ＥＵからの英国の離脱）を前に、懸念を表し、英国がＥＵを離脱しなければよかったのにと愚痴めいた希望を口にしてきた。しかし Brexit は、もはや起こってしまったことであり、経済学者達は、ＥＵからの英国の離脱に対し、楽観的なものから悲観的なものまで様々な予想を立てている。なぜなら英国は、これから、ＥＵ共同市場から離れる手続きをしなくてはならなくなるからだ。このプロセスは数年にわたると見られるが、すでに日本企業は、ビジネス上のリスクをいかに阻止し下げるか、英国からの撤退も含め、あれこれ考えている。

スプートニク日本のタチヤナ・フロニ記者は、雑誌「エクスペルト」の金融アナリスト、アンナ・カラリョワ氏に「日本企業が懸念する理由は一体どこにあるのか、それは根拠あるものなのかどうか」聞いてみた―

カラリョワ氏：「日本企業が英国から撤退する意向について話す理由となったのは、外務省の発表だ。日本外務省は、英国のＥＵ離脱後に形成され得る状況について明らかにしてほしいと、多くの日本企業から要請があったと伝えた。具体的な企業名は出されなかったが、このことが、ビジネス界の警戒感を呼び起こした。統計によれば、海外には日本企業の支社１万５千以上がある。しかしそのうち現在欧州にあるのは、１千に満たない。数としては、かなり少ないものである。一方で他の数字もある。日本の投資の約 50%が、英国を含めた欧州になされてきたというものだ。日本企業は、当然ながら、他でもない欧州市場への障害のないアクセス期待し、あるいはそれを保つことを当てにしてきた。」

記者：日本の実業界は、英国市場から、そんなに簡単に引き上げ、去る用意があるのだろうか？

カラリョワ氏：「日本の実業界は、英国に投資しながら、ＥＵ経済に資本を投下してきた。そうした資金を簡単になくしてしまうことはできない。何か傾向が変わったからと言って成功している市場から企業を撤退させることは、投資上の決定として余りにも困難だ。そうした決定は、取締役会で下されるもので、常に容易でない。しかし日本では常に、市場の状況が考慮される。現在英国経済は、比較的悪くない。ＥＵからの離脱まで、英国は、経済状況の改善と予算赤字縮小に向け非常に多くの努力をしてきた。そうした措置は、全く人気のないものだったが、それなりの実を結んだと言える。英国の経済状況は、現在安定しているからだ。しかしＥＵ経済については、全くそう言うことはできない。ましてＥＵには、ギリシャやスペイン、ポルトガル、イタリアといった、重症の危機的状況にある周辺国もあるからなおさらだ。これらの国々は、絶えず、追加的な資金の注入を求めている。まさにそのために、英国からの多額の資金が消えてきたのだ。ＥＵからの離脱が完了すれば、そうした資金は英国に戻ることになるだろう。日本企業が離脱（Brexit）ゾーンからＥＵの危機的ゾーンへと移動するとしたら、それは、単に論理的ではない。」

記者：しかし日本企業の立場、慎重さは道理にかなったもので、今の状況では全く正しい。実業界の代表らは、自分達にとって何かが変わるのか、あるいはかわらないのか、一体何が起こるのか、日本政府に数々の質問をしている。しかし今は、カラリョワ氏が指摘しているように、答えよりも問いがまだ多い段階だ。しかし日本企業の、大掛かりな撤退は起こらないと予想されている。 まして生産拠点ではそうだろう。

カラリョワ氏：「英国は、日本の投資額と、その市場で活動したいと望む日本企業の数で欧州では最大の国に数えられる。英国に主に投資しているのは、日本の自動車メーカーと電気製品製造会社だ。このセグメントでは、そもそも日本企業は、欧州市場においてリーダーとしてのシェアを持っている。日本企業は常に機動的だが、生産拠点が国から撤退するのは常に難しい。まして日本車やコンポーネント、そもそも日本製品すべてに対する欧州での需要は、相変わらずかなり高い。おそらく会社の本部も移動しないだろうと思う。これは、優遇税制にも関連している。それ以外に英国には、日本企業の活動をサポートする多くのサービス部門、銀行や保険、流通会社が存在している。また、やはりロンドンが現在に至るまで、世界の金融の中心地であることも忘れてはならない。ロンドンには、商品取引も含め、一連の世界的な取引所がある。それ故、英国から日本企業を撤退させることには、明らかに大きな意味はない。私は、英国経済に長くショックは残らないだろうという楽観的な見方に傾いている。ＥＵからの離脱後、皆が新しい現実を認めるならば、それは早急に回復すると確信している。長期的に見ても、欧州なしに英国経済は、はるかに良くなりさえすると思う。」

日本人が、そうした市場を放棄することはないだろう。その最も明白な理由は、そんなことをすれば損だからだ。それ故、英国への日本の投資がなくなったり、日本企業が撤退することについて語るのは、明らかに時期尚早である。

http://sptnkne.ws/chZC

ペスコフ報道官、米大統領選の「悪名高いロシア嫌い」について声明

（アップデート 2016年09月15日 07:26）

© Sputnik/ Alexei Nikolskiy https://goo.gl/kI9M7k

ロシア政府は米大統領選挙における「悪名高いロシア嫌い」の表れを注視しているとのドミトリー・ペスコフ大統領報道官の発言をマスコミが報じた。ペスコフ報道官は次のように述べた。「残念ながら、このような悪名高いロシア嫌いの現われが続いているさまを見ることができる。我われはこの件に関し遺憾の意を示すことしかできない」。

特に、ペスコフ報道官はオバマ現大統領の選挙用のレトリックを指摘した。ペスコフ報道官によるとその文言は「せめて何らかの相互信頼」確立という「弱々しく非常に壊れやすい」試みの成功には寄与していないという。先に伝えられたところ、米紙はクリントン氏のあまりに反露的な選挙用レトリックを嘲笑し、氏のスピーチの全体に渡る考えを次の１文にまとめた「**全部プーチンのせい**」https://goo.gl/g3w6Up

http://sptnkne.ws/cjsa

仏野党党首ル・ペン氏、ＥＵ離脱の国民投票組織に用意ある

（アップデート 2016年09月15日 08:39）

© AP Photo/ Claude Paris https://goo.gl/YBwD6h

フランスの政党「国民戦線」のマリーヌ・ル・ペン党首が英国のＥＵ離脱を支持し、フランスでも国民投票を組織する準備があるとの声明を出した。ル・ペン氏は欧州議会で次のように述べた。「フランスは自らの意見を表明せねばならず、我われは国民投票を組織する準備がある。英国の例の中に、ＥＵ離脱は世界の終わりだと言う予言は嘘だったと見ることができる。我われはシェンゲンの名のもと自らの国境保護を放棄し、犯罪者を助けている」。前にル・ペン氏はＥＵを「諸民族の牢獄」と呼び、ＥＵの運命をソ連のそれと比較した。

http://sptnkne.ws/cjr7

ロシア　備蓄化学兵器の 95％を廃棄

（アップデート 2016年09月15日 09:52）

© Sputnik/ Pavel Lisitsin https://goo.gl/tva8jU

ロシア連邦は、備蓄している戦闘用有毒物質の 95％を廃棄した。ロシア連邦化学兵器安全保管・廃棄局の責任者ワレーリイ・カパシン大将が発表した。カパシン氏は、「化学兵器の開発、生産、

貯蔵及び使用の禁止並びに廃棄に関する条約上の義務を履行し、ロシア連邦は備蓄している戦闘用有毒物質の95%を廃棄した。実質的な表現では、3万7,950トン以上だ」と述べた。またカパシン氏は、残りの有毒物質の完全廃棄は、関連する連邦特別プログラムで規定されているよりも短い期間で行われる可能性があると指摘した。

先に、スプートニクの独占インタビューで国連のバシャール・アル・ジャアファリシリア常駐代表は、国連安全保障理事会はシリアにおける化学兵器使用の調査を妨害している、と述べた。

http://sptnkne.ws/cjsb